

平成27年度江東区観光動向・意識調査報告書

平成28年3月



目 次

I. 江東区来訪者調査結果	1
1. 調査概要	1
2. 調査結果	2
(1)回収サンプル数	2
(2)調査結果まとめ	4
(3)調査結果詳細	8
① 来訪者の属性	8
② 主な来訪目的	10
③-1 来訪者の宿泊の有無	12
③-2 区内滞在時間	14
③-3 区内平均宿泊数及び利用宿泊施設数	16
④-1 来訪者の同行者形態	17
④-2 来訪者の同行人数	19
⑤ 江東区への来訪経験	20
⑥ 訪問地点数及び周遊傾向	22
⑦ 来訪者の利用交通手段	24
⑧ 来訪者の消費動向	25
⑨ 観光情報の入手先	26
⑩ 来訪者の満足度	28
⑪ 来訪者の再来訪意向	30
II. 観光関連団体・事業者の意向調査	32
1. 調査概要	32
2. 調査結果	33
(1)ヒアリング先一覧	33
(2)発言内容要旨	34
① 観光資源	34
② 水辺空間	35
③ オリンピック	35
④ 外国人旅行者	36
⑤ 日本人旅行者	37
⑥ 交通	37
⑦ 情報発信	38
⑧ 広域及び観光推進体制	39
⑨ その他(住民視点)	39
III. 江東区の観光イメージ及びニーズ調査結果(インターネット調査)	40
1. 調査概要	40
2. 調査結果	41
(1)主要地域に対する認知度	41
(2)江東区に対するイメージ	42
(3)行ったことのあるスポット及びイベント	43
(4)行ったことのあるスポット等に対する満足度	44
(5)利用した水辺関連乗り物	45
(6)水辺関連乗り物の未利用者の意向	46
(7)今後行ってみたいスポット及びコース、イベント	47

IV. 外国人留学生モニターツアー実施結果.....	48
1. 調査概要.....	48
2. 回遊コース.....	48
3. 調査員国籍.....	48
4. 調査結果.....	49
(1) 亀戸出発コース.....	49
(2) 清澄白河出発コース.....	50
(3) 青海出発コース.....	51
(4) 豊洲出発コース.....	52
(5) 南北横断コース(亀戸出発).....	53

I. 江東区来訪者調査結果

1. 調査概要

調査目的	江東区来訪者の実態を把握する。
調査方法	対面聞き取り式または自記式
調査場所	区内各エリアの観光地点 4 か所 ・亀戸天神社(亀戸エリア) ・富岡八幡宮(門前仲町エリア) ・東京都現代美術館(清澄白河エリア) ・青海駅周辺(シンボルプロムナード公園一帯)(湾岸エリア)
調査実施日	平成 27 年 6 月 27 日(土)～28 日(日) 10 時～17 時 平成 27 年 7 月 11 日(土)～12 日(日) 10 時～17 時
調査主体	江東区、(公社)日本観光振興協会 (調査協力:東洋大学国際観光学科古屋研究室)
調査項目	来訪者の個人属性、来訪目的、宿泊の有無、同行者、来訪経験、立寄りか所、利用交通手段、旅行消費額、来訪満足度、再来訪意向等
回収結果	1,125 サンプル ※統計処理上(観光統計共通基準)の獲得サンプル数:3,390 サンプル (@獲得サンプル数=回収サンプル数×同行人数)

2. 調査結果

(1) 回収サンプル数

○ 日にち別/訪問地点別回収サンプル数

調査日	亀戸天神社	富岡八幡宮	東京都 現代美術館	青海駅周辺	総計	構成割合
6月27日(土)	70	94	228		392	34.8%
6月28日(日)	120	127	231		478	42.5%
7月11日(土)				118	118	10.5%
7月12日(日)				137	137	12.2%
総計	190	221	459	255	1,125	100.0%
構成割合	16.9%	19.6%	40.8%	22.7%	100.0%	-

○ 居住地別(都道府県別)回収サンプル数

	亀戸天神社		富岡八幡宮		東京都 現代美術館		青海駅周辺		合計	
	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率
東京都	119	62.6%	127	57.5%	295	64.3%	31	12.2%	572	50.8%
千葉県	20	10.5%	23	10.4%	40	8.7%	6	2.4%	89	7.9%
神奈川県	15	7.9%	15	6.8%	39	8.5%	4	1.6%	73	6.5%
埼玉県	16	8.4%	20	9.0%	21	4.6%	11	4.3%	68	6.0%
大阪府	1	0.5%	4	1.8%	3	0.7%	2	0.8%	10	0.9%
宮城県	2	1.1%	1	0.5%	5	1.1%	1	0.4%	9	0.8%
群馬県	1	0.5%	1	0.5%	4	0.9%	3	1.2%	9	0.8%
愛知県	2	1.1%	2	0.9%	3	0.7%	1	0.4%	8	0.7%
茨城県	4	2.1%	1	0.5%	3	0.7%			8	0.7%
静岡県	2	1.1%	1	0.5%	4	0.9%	1	0.4%	8	0.7%
兵庫県			2	0.9%	5	1.1%	1	0.4%	8	0.7%
北海道	1	0.5%	3	1.4%	1	0.2%	1	0.4%	6	0.5%
山梨県					4	0.9%	1	0.4%	5	0.4%
福岡県			3	1.4%			2	0.8%	5	0.4%
岩手県	2	1.1%	2	0.9%					4	0.4%
広島県	1	0.5%			3	0.7%			4	0.4%
岐阜県					1	0.2%	2	0.8%	3	0.3%
山形県	1	0.5%			2	0.4%			3	0.3%
長崎県					3	0.7%			3	0.3%
福島県					2	0.4%	1	0.4%	3	0.3%
京都府					2	0.4%			2	0.2%
新潟県	1	0.5%	1	0.5%					2	0.2%
長野県					2	0.4%			2	0.2%
栃木県	2	1.1%							2	0.2%
愛媛県			1	0.5%					1	0.1%
香川県							1	0.4%	1	0.1%
高知県							1	0.4%	1	0.1%
三重県			1	0.5%					1	0.1%
滋賀県							1	0.4%	1	0.1%
秋田県			1	0.5%					1	0.1%
青森県			1	0.5%					1	0.1%
奈良県					1	0.2%			1	0.1%
富山県			1	0.5%					1	0.1%
福井県					1	0.2%			1	0.1%
不明			8	3.6%	9	2.0%	10	3.9%	27	2.4%
外国			2	0.9%	6	1.3%	174	68.2%	182	16.2%
総計	190	100.0%	221	100.0%	459	100.0%	255	100.0%	1,125	100.0%

(注) 計数は、四捨五入の関係で 100.0%にならない場合があります。

○ 居住地別（訪日外国人、国・地域別）回収サンプル数

	富岡八幡宮		東京都 現代美術館		青海駅周辺		合計	
	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率
中国					75	43.1%	75	41.2%
台湾					29	16.7%	29	15.9%
韓国					22	12.6%	22	12.1%
アメリカ	1	50.0%	1	16.7%	6	3.4%	8	4.4%
オーストラリア			3	50.0%	3	1.7%	6	3.3%
ベルギー	1	50.0%			4	2.3%	5	2.7%
イタリア					3	1.7%	3	1.6%
ニュージーランド					3	1.7%	3	1.6%
スペイン					3	1.7%	3	1.6%
ブルガリア					2	1.1%	2	1.1%
オランダ					2	1.1%	2	1.1%
ベトナム					2	1.1%	2	1.1%
カナダ					2	1.1%	2	1.1%
イギリス					2	1.1%	2	1.1%
フィリピン					2	1.1%	2	1.1%
ハンガリー					2	1.1%	2	1.1%
タイ					2	1.1%	2	1.1%
コロンビア					1	0.6%	1	0.5%
スウェーデン			1	16.7%			1	0.5%
トーゴ					1	0.6%	1	0.5%
インドネシア					1	0.6%	1	0.5%
ラトビア					1	0.6%	1	0.5%
ブラジル			1	16.7%			1	0.5%
香港					1	0.6%	1	0.5%
スリランカ					1	0.6%	1	0.5%
スイス					1	0.6%	1	0.5%
イスラエル					1	0.6%	1	0.5%
ポルトガル					1	0.6%	1	0.5%
ドイツ					1	0.6%	1	0.5%
総計	2	100.0%	6	100.0%	174	100.0%	182	100.0%

注) 計数は、四捨五入の関係で 100.0%にならない場合があります。

(2) 調査結果まとめ

① 来訪者の属性

- ・女性は 57.4%、男性は 39.0%と女性が多い。
- ・男性では 40 歳代、女性では 20～40 歳代の来訪者が多い。
- ・来訪者の 5 割強 (50.8%) が東京都民である (内、江東区民は 14.3%)。
- ・外国人は湾岸エリアに集中している傾向がある (全体では 16.2%、湾岸エリアでは 68.2%)。
- ・湾岸エリアでは外国人を除いて、国内来訪者では都外在住者が多くなっている (15.7%)。
- ・亀戸及び門前仲町エリアは 60 歳代以上、清澄白河及び湾岸エリアは 40 歳代以下が多い。
- ・富岡八幡宮は江東区民の来訪が最も多いが、東京都外在住者の来訪も比較的多い。

② 主な来訪目的

- ・5 割弱 (46.2%) の来訪者が観光目的、ビジネス目的は 2.9%と少ない。
- ・外国人は 76.9%が観光目的である。
- ・イベントへの参加は江東区民より区外都民及び都外在住者の参加が多い。
- ・湾岸エリアは観光目的 (66.7%) とビジネス目的 (5.9%) がともに最も多い。
- ・観光目的としては 10～50 歳代に魅力が高い傾向がある。

③-1 来訪者の宿泊の有無

- ・約 9 割 (87.2%) が日帰りによる来訪である。
- ・都外在住者の 12.8%、外国人は 12.6%が宿泊による来訪である。
- ・外国人が多い湾岸エリアの宿泊者の割合は 11.0%である。
- ・男性では 20 歳代以下、女性では 40 歳代と 60 歳代における宿泊者が比較的多い。

③-2 区内滞在時間

- ・29.2%の来訪者が 4 時間以上滞在、56.6%の来訪者が 3 時間以内の滞在である。
- ・外国人の滞在時間は日本人来訪者より長い傾向がある。
- ・亀戸天神社への来訪者の 6 割以上 (64.3%) が 2 時間以内である。
- ・富岡八幡宮への来訪者の 5 割以上 (51.3%) が 2 時間以内である。
- ・湾岸エリアへの来訪者の 4 割弱 (37.7%) は 4 時間以上の滞在である。
- ・女性では年代が高くなるにつれ、滞在時間が短くなる傾向がある。

③-3 区内平均宿泊数及び利用宿泊施設数

- ・区内平均宿泊数は 2.19 泊である。
- ・区内平均利用宿泊施設数は 1.08 施設である。
- ・都外在住者の区内平均宿泊数は 1.59 泊である。
- ・外国人の区内平均宿泊数は 2.87 泊である。

④-1 来訪者の同行者形態

- ・家族との来訪が最も多い(36.6%)。
- ・区民は家族との来訪(48.4%)やひとりでの来訪(32.9%)が多い。
- ・外国人は友人・知人との来訪(33.5%)や職場・学校での来訪(15.4%)も多い。
- ・湾岸エリアはひとりでの来訪より、誰かと一緒での来訪が多い。
- ・20 歳代以下では友人・知人との来訪、40～50 歳代では家族、60 歳代以上ではひとりでの来訪が多い。

④-2 来訪者の同行人数

- ・来訪者の平均同行人数は 3.2 人である。
- ・外国人の平均同行人数は 7.7 人である。
- ・外国人の割合が多い湾岸エリアでの平均同行人数は 6.6 人である。
- ・20 歳代未満の若年層における同行人数が多い(男性:8.9 人、女性:6.0 人)。

⑤ 江東区への来訪経験

- ・約 6 割(57.3%)の来訪者が初めての来訪である。
- ・4 回以上来訪のファン層は 26.0%である。
- ・区外都民の来訪者の約 4 割(39.9%)はファン層である。
- ・外国人は初めての来訪者が極めて多い(88.2%)。
- ・リピーターが最も多いのは亀戸天神社である(62.5%)。
- ・富岡八幡宮では初めての来訪者が多い(48.4%)。
- ・男性では年代が高くなるにつれ、リピーターが多くなる傾向がある。
- ・女性では 60 歳代でリピーターが最も多い。

⑥ 訪問地点及び周遊傾向

- ・区内平均訪問地点数は 1.6 か所である。
- ・区内での広域的な周遊傾向はほとんどない。
- ・区内では、亀戸天神社⇄亀戸香取神社、富岡八幡宮⇄深川不動堂、東京都現代美術館⇄深川江戸資料館、清澄庭園⇄東京都現代美術館といった近隣スポットへの周遊傾向がある。
- ・湾岸エリアに訪れる外国人の広域的な周遊スポットとして、砂町銀座商店街、東京都現代美術館、富岡八幡宮、亀戸天神社、深川江戸資料館、芭蕉記念館が挙げられる。

⑦ 来訪者の利用交通手段

- ・主な利用交通手段は地下鉄が 62.8%、電車が 40.5%、徒歩が 31.6%である。
- ・区民は徒歩での移動が最も多い(84.5%)。
- ・外国人では貸切バス・観光バスの利用も多い(30.8%)。
- ・70 歳代以上では路線バスの利用が多い。

⑧ 来訪者の消費動向

- ・平均消費額は 5,815 円である。
- ・日帰り客の平均は 4,480 円、宿泊客の平均は 24,209 円である。
- ・外国人の日帰り客の平均は 18,330 円、宿泊客の平均は 61,277 円で消費額が高い。

⑨ 観光情報の入手先

- ・インターネット(PC)による観光情報の入手が 22.8%と最も多い。
- ・家族・友人の口コミによる入手も 19.2%と比較的多い。
- ・区民はインターネットより口コミによる情報の入手が多い。
- ・外国人はガイドブック(25.3%)及び旅行会社の利用率(21.4%)も多い。
- ・東京都現代美術館では新聞・雑誌による情報の入手も比較的多い(10.2%)。
- ・男女共に 20 歳代未満ではガイドブックの利用が比較的多い。
- ・男性の 20 歳代(29.0%)、女性の 20 歳代(31.9%)、女性の 60 歳代(26.5%)における口コミ効果が大きい。

⑩ 来訪者の満足度

- ・3 割弱 (27.7%) の来訪者が大変満足、約 5 割 (49.1%) の来訪者が満足している。
- ・88.2% の来訪者が満足している (大変満足～やや満足)。
- ・外国人の満足度は日本人より高い傾向がある。
- ・外国人の大変満足は 44.8% と平均を大きく上回る。
- ・都外在住者の満足度は低い傾向がある (大変満足が 18.9%)。
- ・男性では年代が高くなるにつれ、満足度が低くなる傾向がある。
- ・女性では 30～40 歳代における満足度が高い。

⑪ 来訪者の再来訪意向

- ・3 割以上の来訪者 (32.5%) が必ず来たいという強い再来訪意向を持っている。
- ・93.1% の来訪者が再来訪意向を持っている (必ず来たい～やや来たい)。
- ・再来訪意向が最も高いのは区民である。
- ・再来訪意向が最も高い地点は富岡八幡宮である (必ず来たいが 43.0%)。
- ・男性の再来訪意向が最も高い年代は 40 歳代 (必ず来たいが 43.0%)、次に 60 歳代 (必ず来たいが 41.2%) である。
- ・女性の再来訪意向が最も高い年代は 70 歳代以上 (必ず来たいが 53.2%) である。

(3) 調査結果詳細

① 来訪者の属性

- ・女性は 57.4%、男性は 39.0%と女性が多い。
- ・男性では 40 歳代、女性では 20～40 歳代の来訪者が多い。
- ・来訪者の 5 割強(50.8%)が東京都民である(内、江東区民は 14.3%)。
- ・外国人は湾岸エリアに集中している傾向がある(全体では 16.2%、湾岸エリアでは 68.2%)。
- ・湾岸エリアでは外国人を除いて、国内来訪者では都外在住者が多くなっている(15.7%)。
- ・亀戸及び門前仲町エリアは 60 歳代以上、清澄白河及び湾岸エリアは 40 歳代以下が多い。
- ・富岡八幡宮は江東区民の来訪が最も多いが、東京都外在住者の来訪も比較的多い。

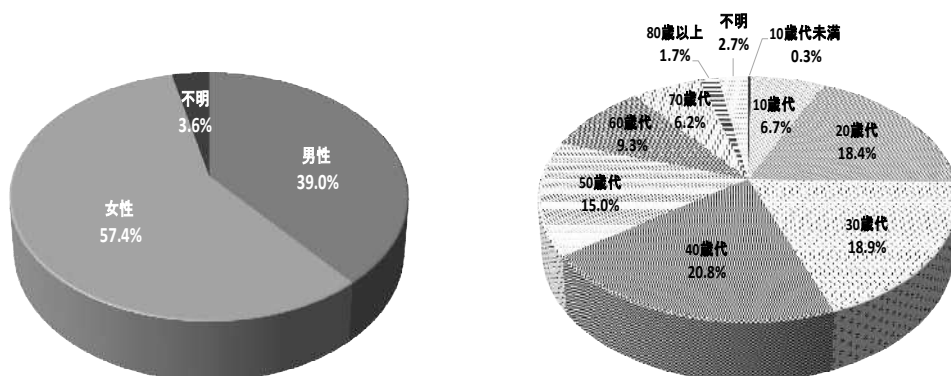
江東区への来訪者の属性をみると、性別では女性が 57.4%と男性が 39.0%と女性が多くなっている。年代別では、40 歳代が 20.8%と最も多く、次に 30 歳代が 18.9%、20 歳代が 18.4%と続いており、全体としては比較的中若年層が多く来訪している傾向にある。

性・年代別では、男性では 40 歳代が 23.0%と最も多く、女性では 20 歳代が 21.5%と最も多くなっており、男性に比べ女性において若年層の来訪者が多い傾向にある。

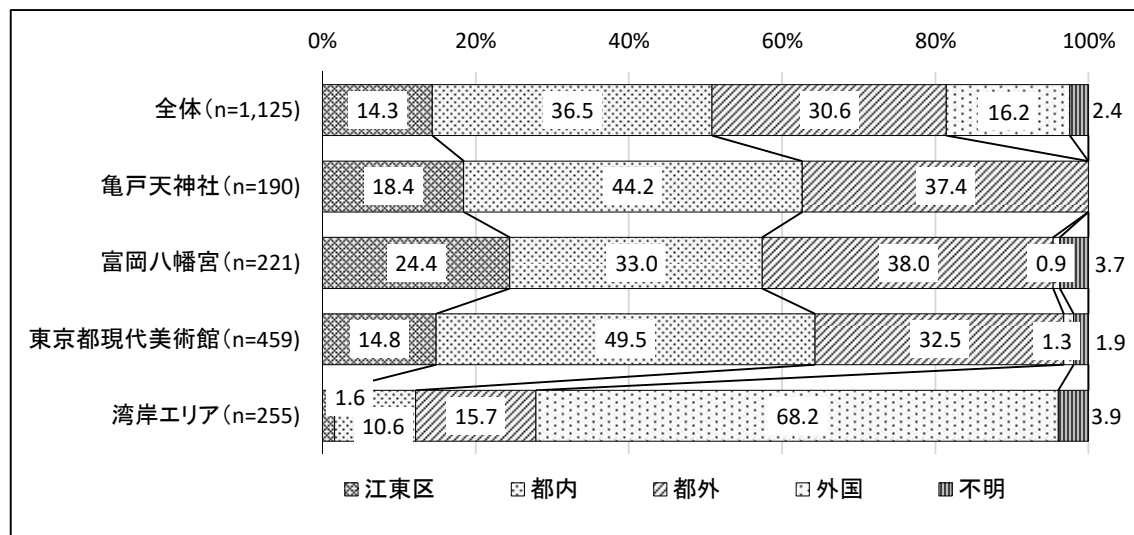
調査地点別居住地域については江東区民(以下、区民)が 14.3%、区民以外の都民が 36.5%と 5 割以上の来訪者が東京都民である。外国人は全体では 16.2%であるが、湾岸エリアにおける割合が 68.2%であり、湾岸エリアに集中している傾向にある。亀戸天神社と東京都現代美術館は江東区民を含め東京都民の来訪者の割合が高い反面、富岡八幡宮は江東区民の来訪者の割合が高いものの、東京都外の在住者の来訪が多い傾向にある。

調査地点別性・年代について、亀戸及び門前仲町エリアは 60 歳代以上の来訪者が多いのに対し、清澄白河エリア及び湾岸エリアでは 20～40 歳代以下の来訪者が多い傾向にある。

○ 属性（性別・年代別）

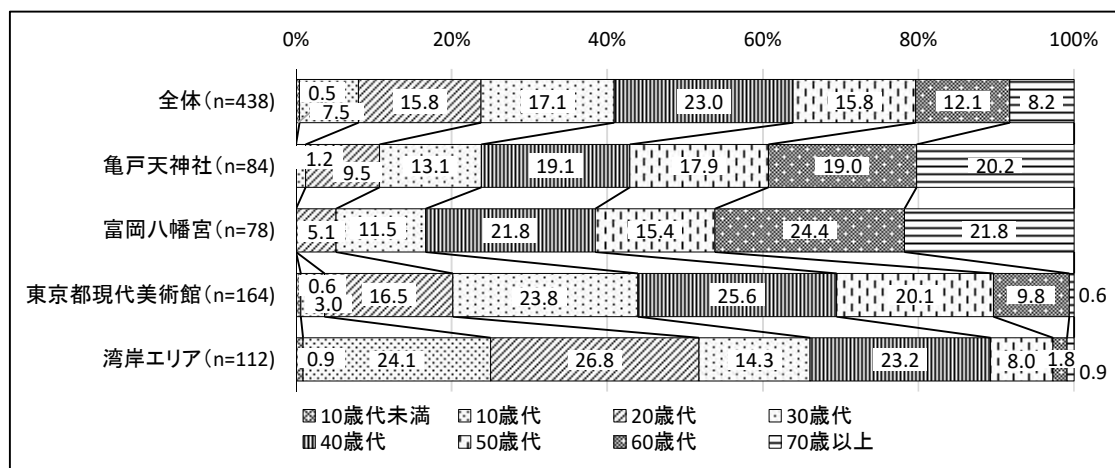


○ 調査地点別居住地域

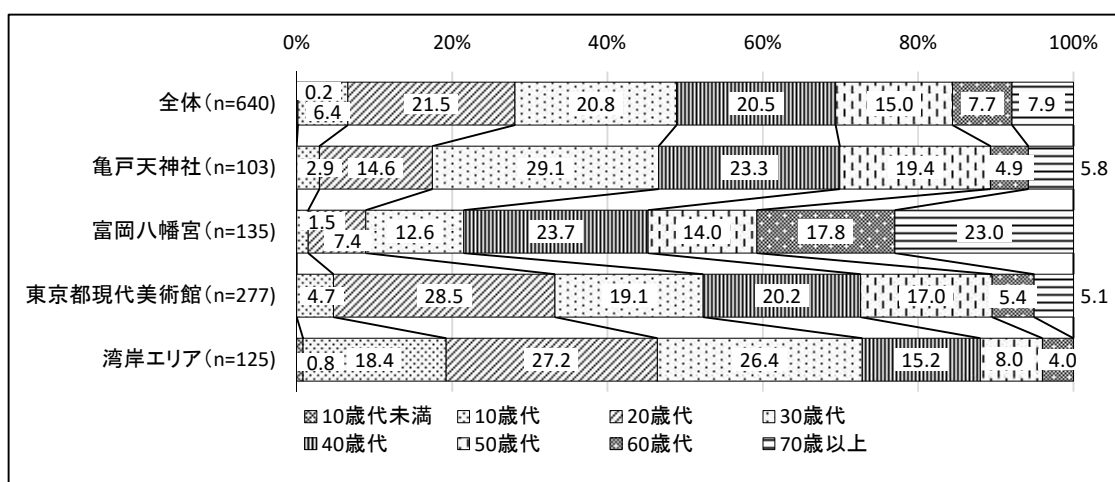


○ 調査地点別性・年代

・ 男性



・ 女性



② 主な来訪目的

- ・5 割弱 (46.2%) の来訪者が観光目的、ビジネス目的は 2.9% と少ない。
- ・外国人は 76.9% が観光目的である。
- ・イベントへの参加は江東区民より区外都民及び都外在住者の参加が多い。
- ・湾岸エリアは観光目的 (66.7%) とビジネス目的 (5.9%) がともに最も多い。
- ・観光目的としては 10～50 歳代に魅力が高い傾向がある。

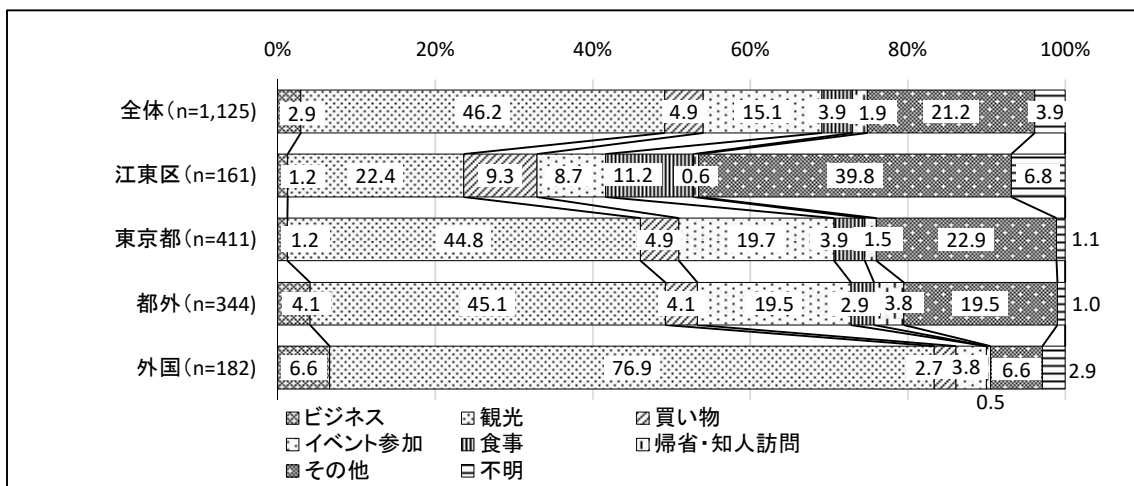
来訪目的について全体でみると、観光目的が 46.2% と最も高く、イベント参加が 15.1% と続いている。調査日が土・日だったこともあってか、ビジネス目的は 2.9% と低く、江東区への来訪者は観光に関連した目的での来訪が多い傾向にある。その他の目的としてはお参りと散策目的が多くなっている。

居住地域別にみると、区民以外の東京都民 (以下、区外都民) の観光目的 44.8% と最も高く、都外在住者の観光目的は 45.1% と続いている。訪日外国人は 76.9% が観光目的であった。また、区外都民及び都外在住者はイベントへの参加目的がそれぞれ 2 割弱とイベントへの参加率は区民より区外在住者の割合が高い傾向にある。

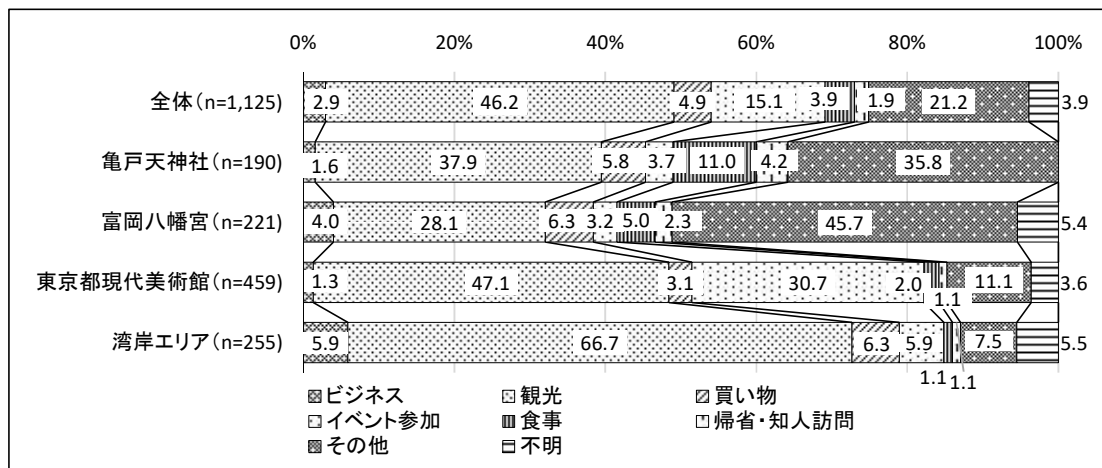
調査地点別にみると、観光目的は 66.7% と湾岸エリアにおいて最も高く、東京都現代美術館 (以下、現代美術館) が 47.1% と続いている。また、現代美術館ではイベントへの参加の割合 (30.7%) も高くなっている。ビジネス目的としては、コンベンション施設等を有する湾岸エリアが高い (5.9%) 傾向にある。

性・年代別にみると、10～50 歳代では、観光目的が高いものの、60 歳代以上ではその他 (お参りや散策など) の目的が高くなっており、観光目的としては 10～50 歳代において魅力が高いと考えられる。

○ 居住地域別

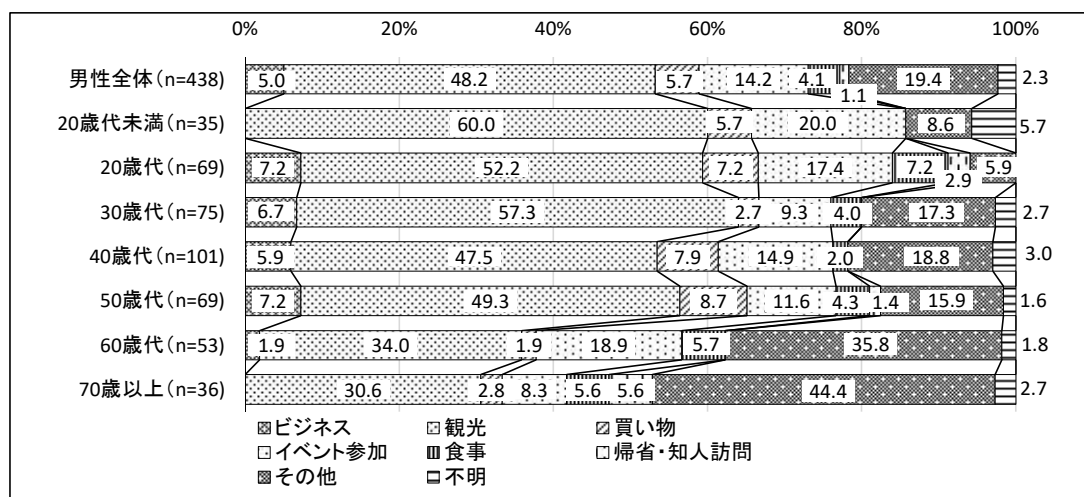


○ 調査地点別

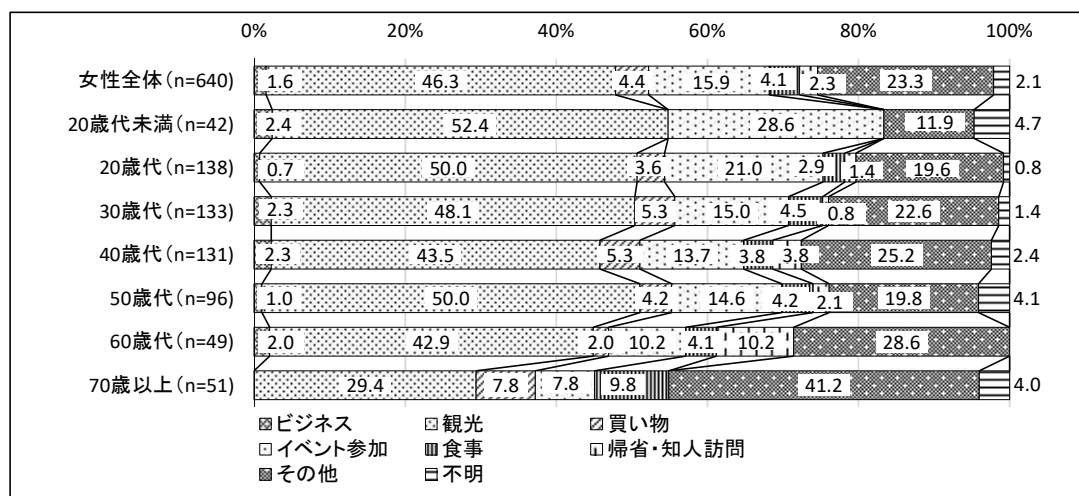


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



③-1 来訪者の宿泊の有無

- ・約 9 割 (87.2%) が日帰りによる来訪である。
- ・都外在住者の 12.8%、外国人は 12.6% が宿泊による来訪である。
- ・外国人が多い湾岸エリアの宿泊者の割合は 11.0% である。
- ・男性では 20 歳代以下、女性では 40 歳代と 60 歳代における宿泊者が比較的多い。

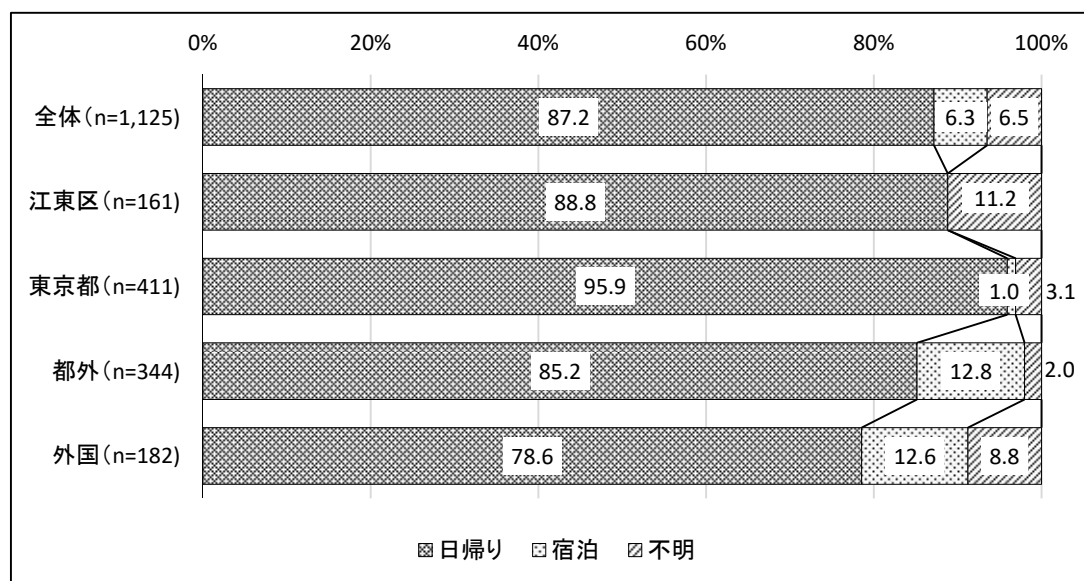
来訪者の宿泊の有無について全体でみると、87.2%と約 9 割の来訪者が日帰り来訪者であり、宿泊の来訪者は 6.3%と低くなっている。

居住地域別にみると、区民の宿泊は全くなく、都外在住者の宿泊者が 12.8%と最も高くなっている。外国人の宿泊者は 12.6%であった。

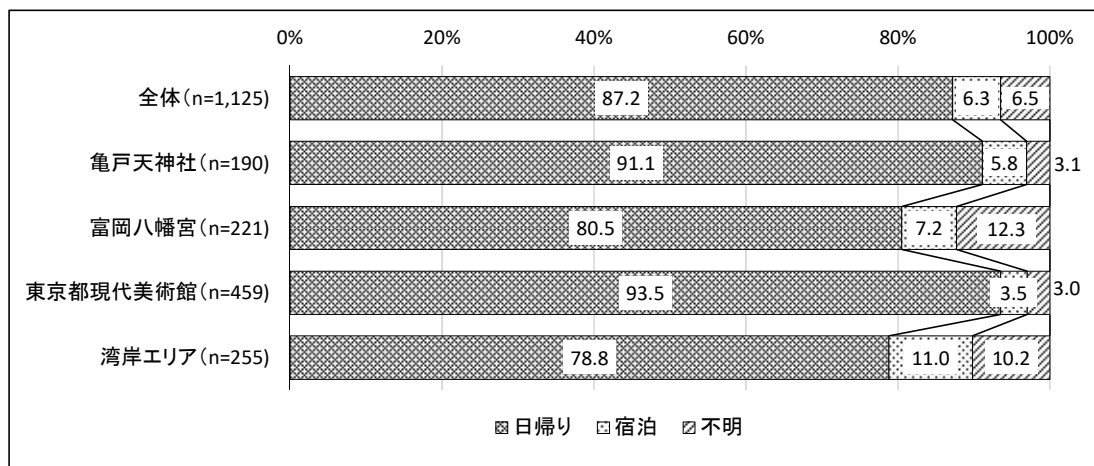
調査地点別にみると、日帰りの来訪者が最も多いのは現代美術館で 93.5%であり、外国人が最も多かった湾岸エリアでは比較的宿泊来訪者の割合 (11.0%) が高くなっている。

性・年代別にみると、男性では 20 歳代以下の若年層、女性では 40 歳代と 60 歳代の中高年層における宿泊の割合が比較的高くなっている。

○ 居住地域別

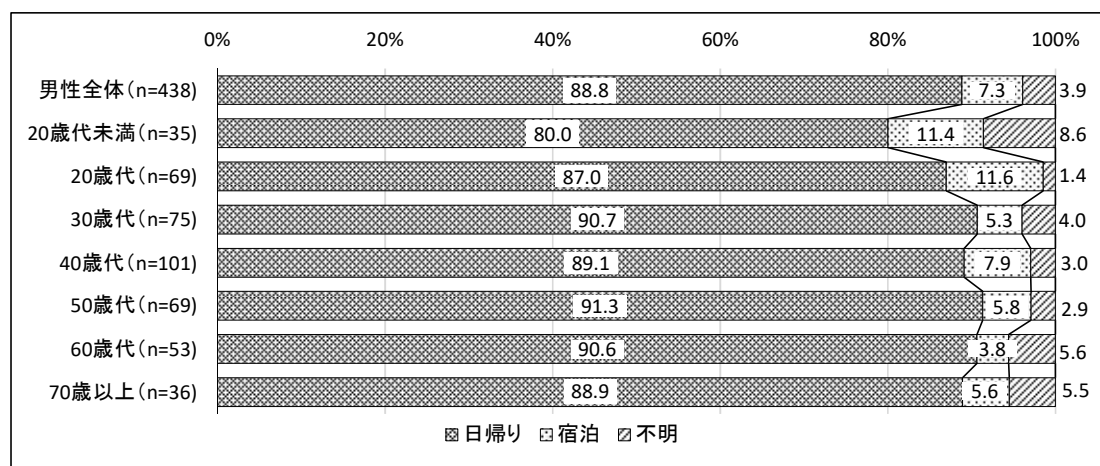


○ 調査地点別

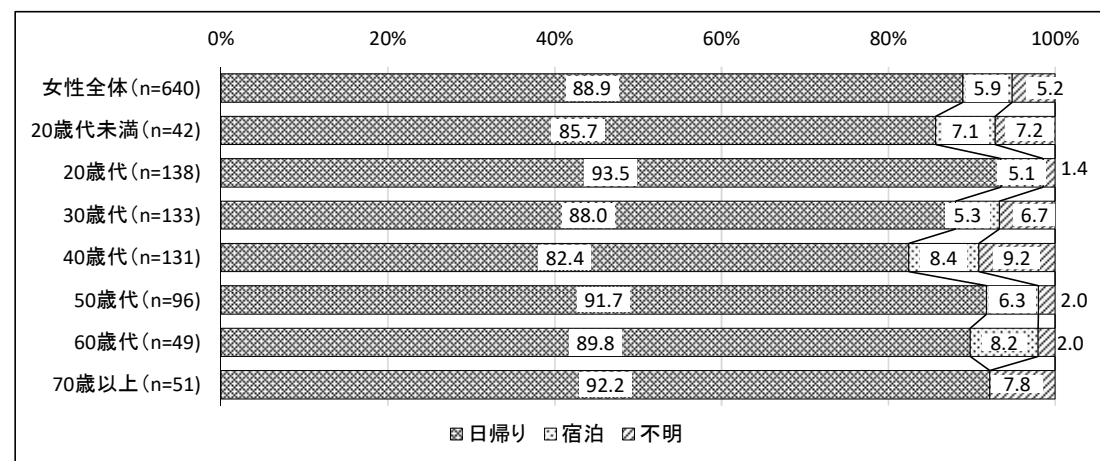


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



③-2 区内滞在時間

- ・29.2%の来訪者が4時間以上滞在、56.6%の来訪者が3時間以内の滞在である。
- ・外国人の滞在時間は日本人来訪者より長い傾向がある。
- ・亀戸天神社への来訪者の6割以上(64.3%)が2時間以内である。
- ・富岡八幡宮への来訪者の5割以上(51.3%)が2時間以内である。
- ・湾岸エリアへの来訪者の4割弱(37.7%)は4時間以上の滞在である。
- ・女性では年代が高くなるにつれ、滞在時間が短くなる傾向がある。

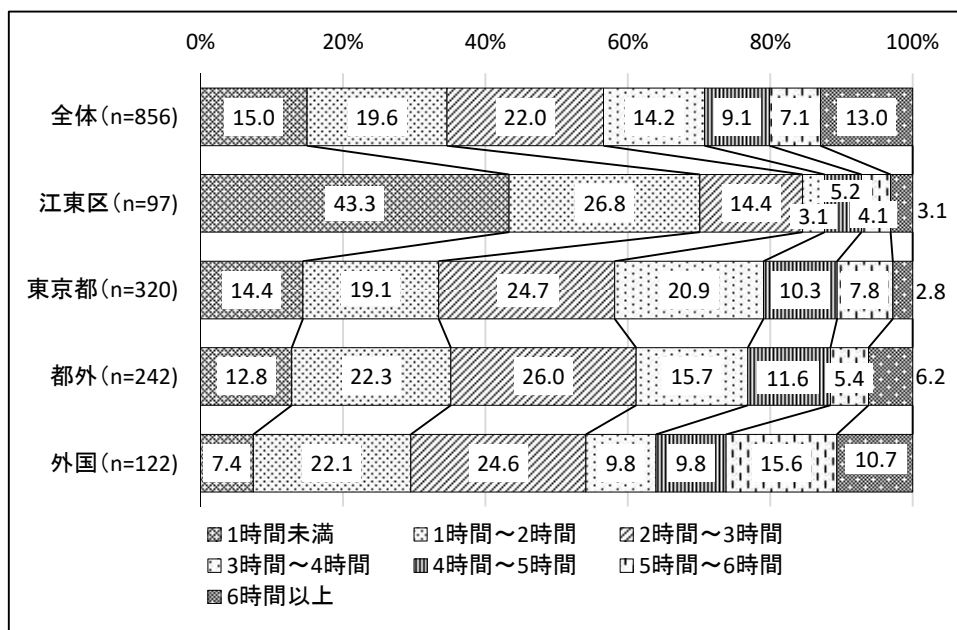
来訪者の区内滞在時間について全体でみると、2～3時間の来訪者が22.0%と最も高く、56.6%と半数以上の来訪者が3時間以内の滞在となっている。

居住地域別にみると、日本人に比べ、外国人の滞在時間が長い傾向にある。

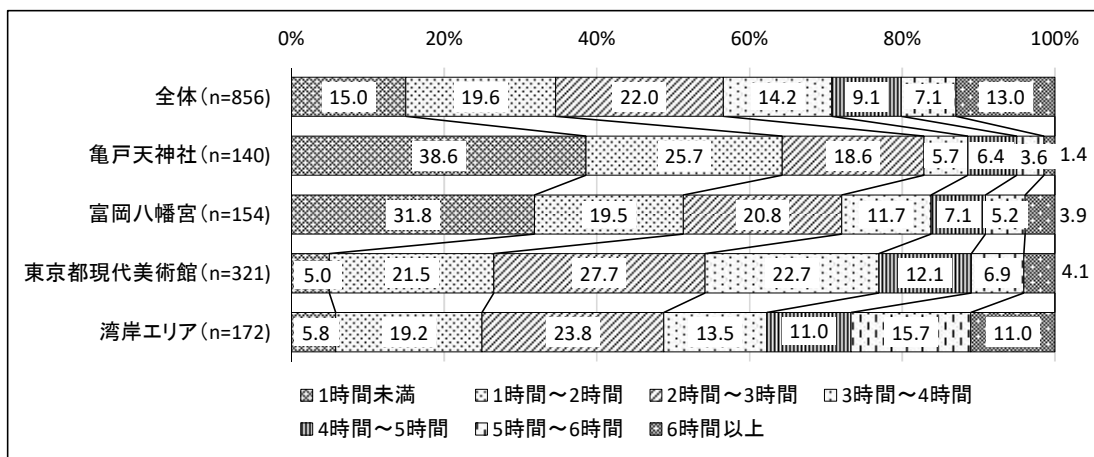
調査地点別にみると、亀戸天神社への来訪者の滞在時間が最も短く、6割以上の来訪者が2時間以内の滞在者であった。現代美術館及び湾岸エリアへの来訪者の滞在時間は比較的長くなっている。特に湾岸エリアへの来訪者の37.7%は4時間以上の滞在者であった。

性・年代別にみると、全体として若年層における滞在時間が高年層より長い傾向にある。

○ 居住地域別

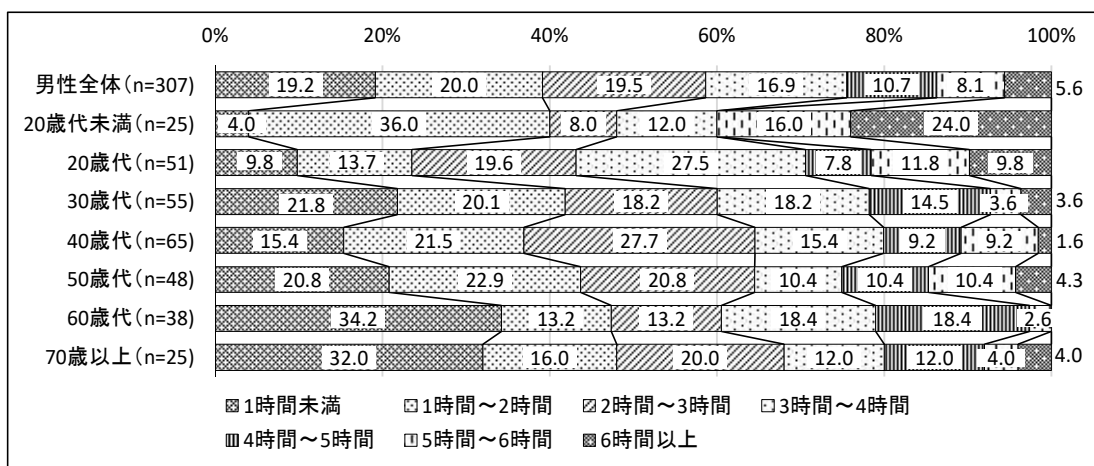


○ 調査地点別

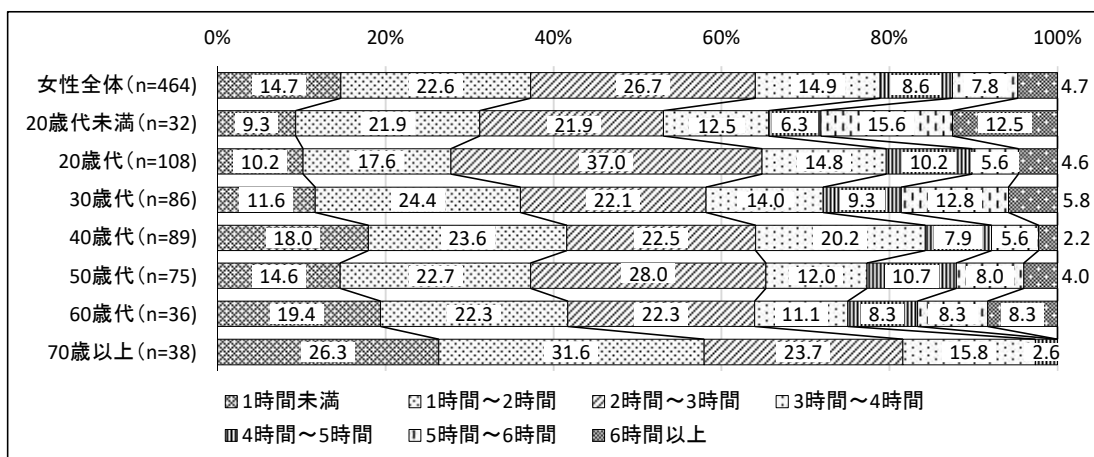


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



③-3 区内平均宿泊数及び利用宿泊施設数

- ・区内平均宿泊数は 2.19 泊である。
- ・区内平均利用宿泊施設数は 1.08 施設である。
- ・都外在住者の区内平均宿泊数は 1.59 泊である。
- ・外国人の区内平均宿泊数は 2.87 泊である。

江東区に訪れている来訪者の平均宿泊数は 2.95 泊で、その内江東区内での平均宿泊数は 2.19 泊となっている。

居住地域別にみると、都外在住者の区内平均宿泊数は 1.59 泊に対し、外国人の区内平均宿泊数は 2.87 泊と多くなっている。

○ 区内平均宿泊数

	総宿泊数	その内区内 宿泊数	区内利用宿 泊施設数
全体 (n=71)	2.95	2.19	1.08
東京都 (n=4)	1.33	-	1.00
都外 (n=44)	2.63	1.59	1.08
外国 (n=23)	4.00	2.87	1.09

④-1 来訪者の同行者形態

- ・家族との来訪が最も多い(36.6%)。
- ・区民は家族との来訪(48.4%)やひとりでの来訪(32.9%)が多い。
- ・外国人は友人・知人との来訪(33.5%)や職場・学校での来訪(15.4%)も多い。
- ・湾岸エリアはひとりでの来訪より、誰かと一緒での来訪が多い。
- ・20歳代以下では友人・知人との来訪、40～50歳代では家族、60歳代以上ではひとりでの来訪が多い。

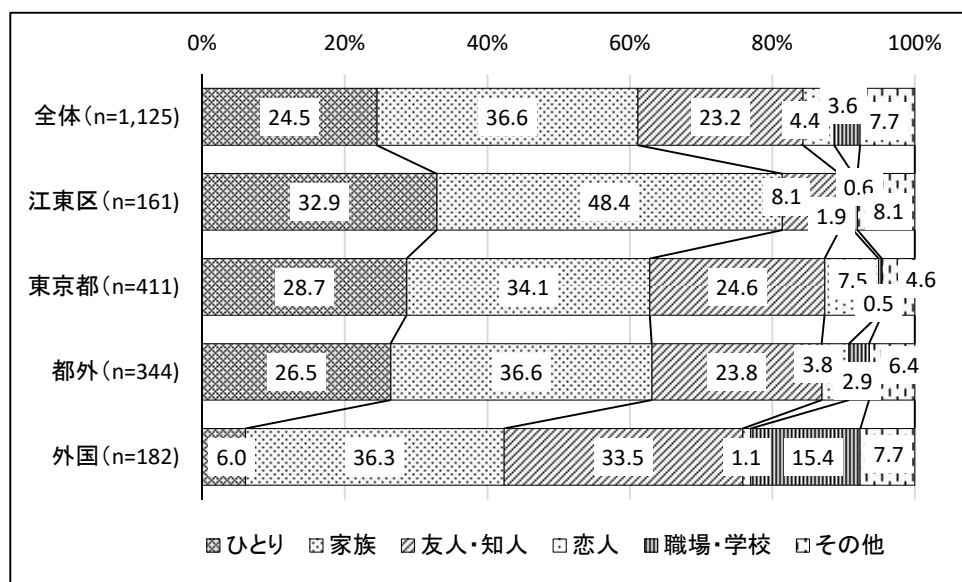
来訪者の同行者形態について全体でみると、家族との来訪が36.6%と最も高く、次にひとりでの来訪が24.5%、友人・知人との来訪が23.2%となっている。

居住地域別にみると、区民の約5割(48.4%)は家族との来訪であり、ひとりでの来訪も32.9%と他地域の割合より高くなっている。外国人においても、家族との来訪が36.3%と最も高くなっているが、友人・知人との来訪も33.5%と高くなっている。また、外国人では職場・学校での来訪が15.4%と比較的高くなっている。

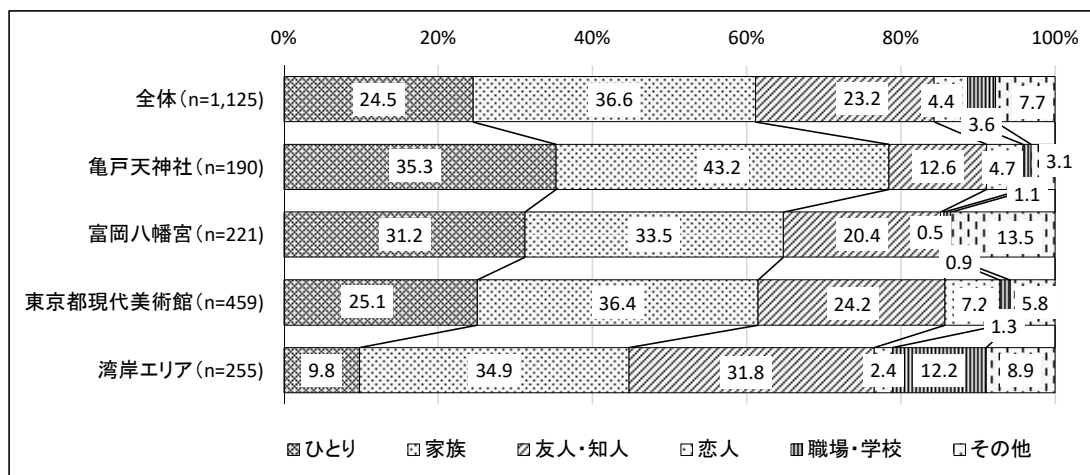
調査地点別にみると、湾岸エリアでは他地域に比べひとりでの来訪の割合(9.8%)が低くなっており、湾岸エリアでは誰かと一緒に訪れる傾向が強い結果となっている。

性・年代別にみると、全体として、20歳代以下では友人・知人との来訪、40～50歳代では家族、60歳代以上ではひとりでの来訪の傾向が強く、特に男性の60歳代は47.2%、70歳代以上では50.0%の来訪者がひとりでの来訪であった。

○ 居住地域別

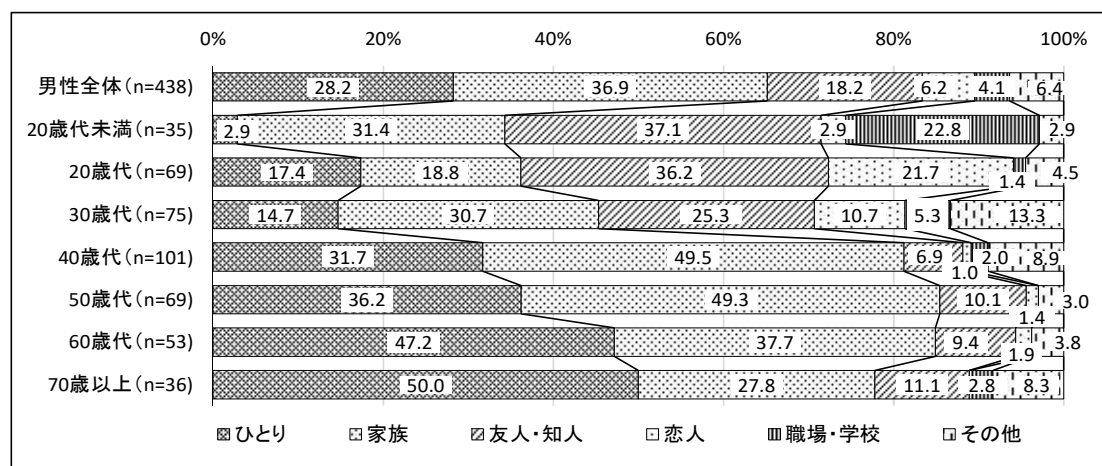


○ 調査地点別

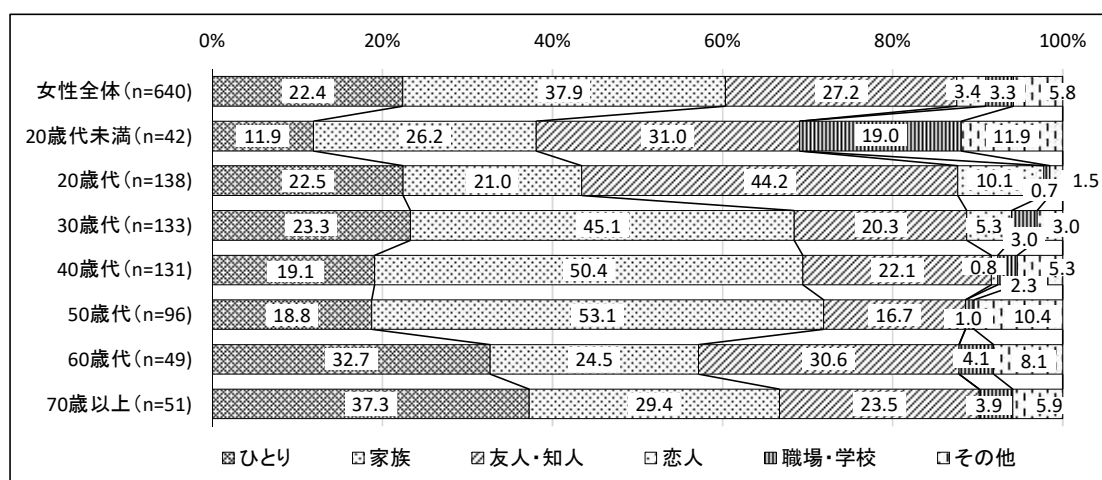


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



④-2 来訪者の同行人数

- ・来訪者の平均同行人数は 3.2 人である。
- ・外国人の平均同行人数は 7.7 人である。
- ・外国人の割合が多い湾岸エリアでの平均同行人数は 6.6 人である。
- ・20 歳代未満の若年層における同行人数が多い(男性:8.9 人、女性:6.0 人)。

来訪者の平均同行人数について、全体の平均は 3.2 人であった。これに対し、外国人の平均同行人数は 7.7 人と全体の平均を大きく上回っている。

調査地点別にみると、外国人の割合が高かった湾岸エリアでの平均が 6.6 人と多くなっている。

性・年代別にみると、男性の 20 歳代未満の平均が 8.9 人、女性の 20 歳代未満の平均が 6.0 人と若年層における同行人数が多い結果となっている。

○ 居住地域別

(単位：人)

居住地域	平均同行人数
全体	3.2
江東区	1.9
東京都	2.1
都外	2.8
外国	7.7

○ 調査地点別

(単位：人)

調査地点	平均同行人数
全体	3.2
亀戸天神社	2.0
富岡八幡宮	3.2
東京都現代美術館	2.0
湾岸エリア	6.6

○ 性・年代別

(単位：人)

性	年代	平均同行人数
男性	20 歳代未満	8.9
	20 歳代	2.4
	30 歳代	3.2
	40 歳代	2.6
	50 歳代	1.9
	60 歳代	2.2
	70 歳以上	4.5
女性	20 歳代未満	6.0
	20 歳代	2.3
	30 歳代	2.8
	40 歳代	3.0
	50 歳代	3.1
	60 歳代	2.7
	70 歳以上	3.6

⑤ 江東区への来訪経験

- ・約 6 割 (57.3%) の来訪者が初めての来訪である。
- ・4 回以上来訪のファン層は 26.0% である。
- ・区外都民の来訪者の約 4 割 (39.9%) はファン層である。
- ・外国人は初めての来訪者が極めて多い (88.2%)。
- ・リピーターが最も多いのは亀戸天神社である (62.5%)。
- ・富岡八幡宮では初めての来訪者が多い (48.4%)。
- ・男性では年代が高くなるにつれ、リピーターが多くなる傾向がある。
- ・女性では 60 歳代でリピーターが最も多い。

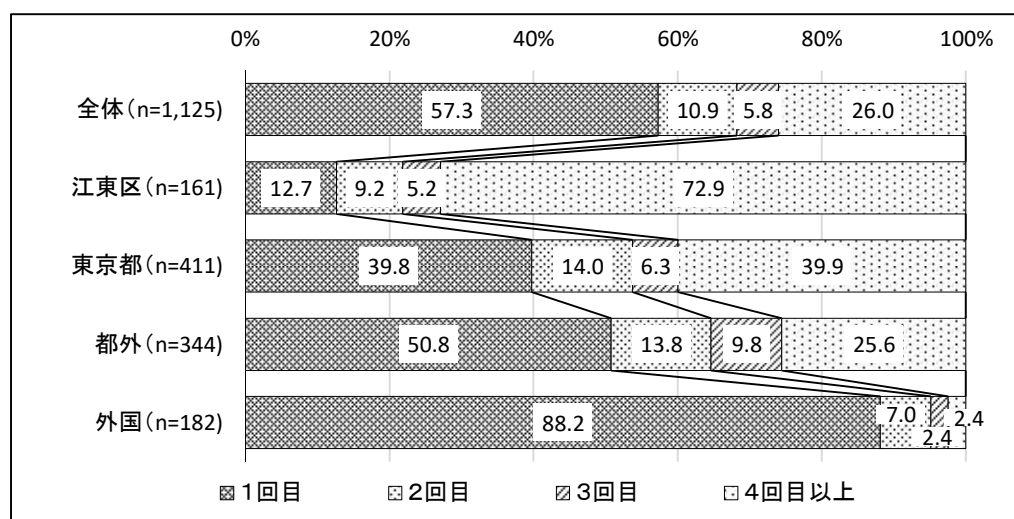
江東区への来訪経験について全体でみると、初めての来訪が 57.3% と最も高く、4 回以上の来訪が 26.0% となっている。

居住地域別にみると、区民の 7 割以上 (72.9%) は 4 回以上の来訪であるが、1 割強 (12.7%) の区民は初めての来訪であった。都外在住者では 50.8% と半数以上が初めての来訪であった。

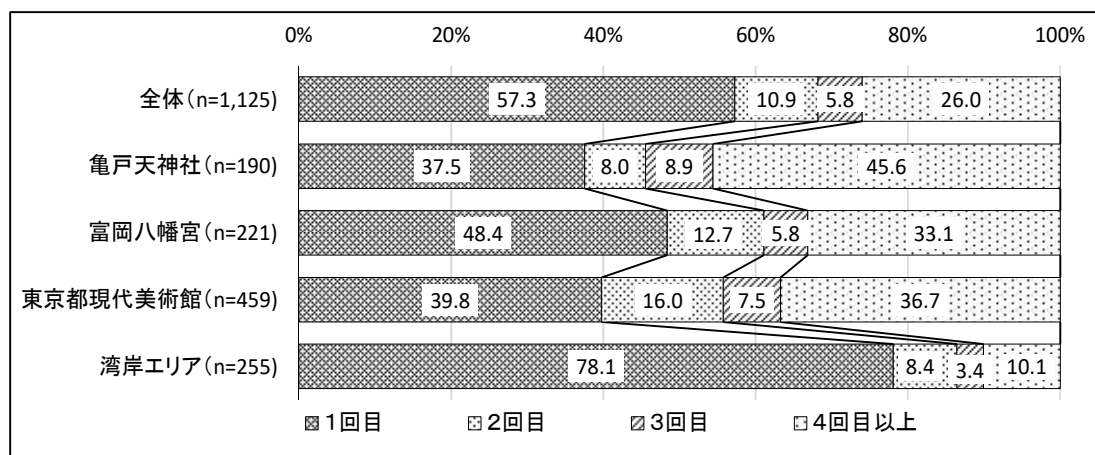
調査地点別にみると、リピーターが最も多いのは亀戸天神社で 6 割以上 (62.5%) がリピーターであった。次にリピーターが多いのは東京都現代美術館であり、60.2% の来訪者がリピーターであった。それに対し、富岡八幡宮では 5 割弱 (48.4%) が初めての来訪と目立つ結果となった。初めての来訪者が最も多かったのは、外国人が多かった湾岸エリアであり、78.1% が初めての来訪であった。

性・年代別にみると、男性では年代が高くなるにつれ、リピーターの割合が高くなる傾向にある。女性では、20 歳代未満における初めての来訪者が目立つ中、リピーターが最も多い層は 60 歳代であった。

○ 居住地域別

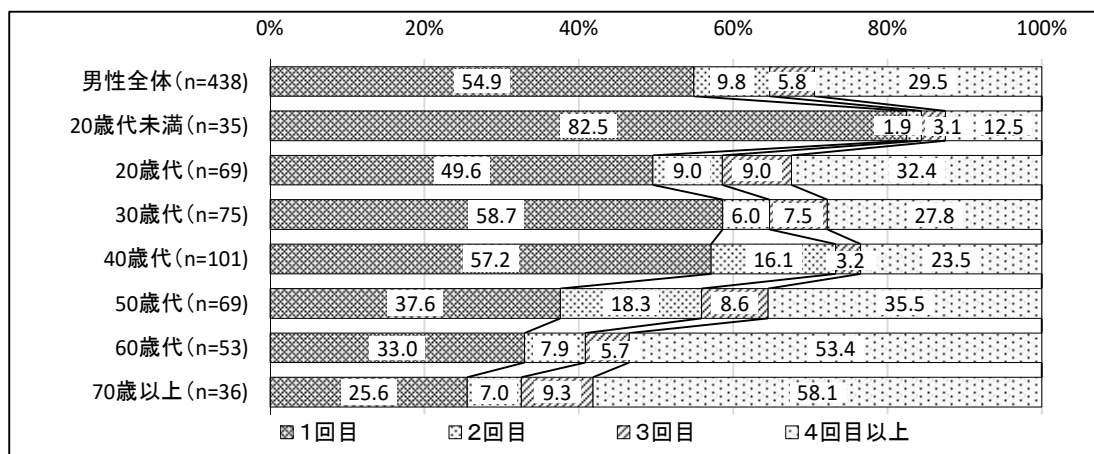


○ 調査地点別

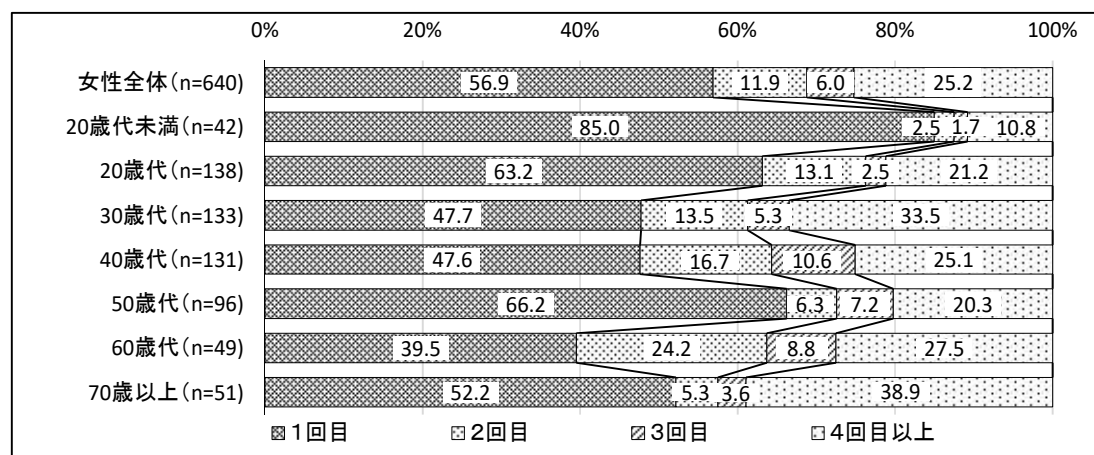


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



⑥ 訪問地点数及び周遊傾向

- ・区内平均訪問地点数は1.6か所である。
- ・区内での広域的な周遊傾向はほとんどない。
- ・区内では、亀戸天神社⇄亀戸香取神社、富岡八幡宮⇄深川不動堂、東京都現代美術館⇒深川江戸資料館、清澄庭園⇒東京都現代美術館といった近隣スポットへの周遊傾向がある。
- ・湾岸エリアに訪れる外国人の広域的な周遊スポットとして、砂町銀座商店街、東京都現代美術館、富岡八幡宮、亀戸天神社、深川江戸資料館、芭蕉記念館が挙げられる。

○ 江東区内の訪問地点分布

	亀戸天神社		富岡八幡宮		東京都現代美術館		青海駅-日本人		青海駅-外国人		合計	
	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率	サンプル数	構成比率
1地点	120	63.2%	115	52.0%	318	69.3%	49	60.5%	81	46.6%	683	60.7%
2地点	54	28.4%	79	35.7%	105	22.9%	17	21.0%	53	30.5%	308	27.4%
3地点	15	7.9%	26	11.8%	28	6.1%	12	14.9%	28	16.1%	109	9.7%
4地点			1	0.5%	4	0.9%	1	1.2%	6	3.4%	12	1.0%
5地点					3	0.6%	1	1.2%	6	3.4%	10	0.9%
6地点							1	1.2%			1	0.1%
7地点	1	0.5%									1	0.1%
11地点					1	0.2%					1	0.1%
総計	190	100.0%	221	100.0%	459	100.0%	81	100.0%	174	100.0%	1,125	100.0%
平均立寄りか所数	1.5	—	1.6	—	1.4	—	1.7	—	1.9	—	1.6	—

○ 周遊パターン

・亀戸天神社

亀戸天神社(立寄り以前)				亀戸天神社(立寄り以降)			
順位	パターン	サンプル数	構成比率	順位	パターン	サンプル数	構成比率
1	立寄りなし	157	82.6%	1	立寄りなし	120	63.2%
2	亀戸香取神社	11	5.8%	2	区外	20	10.5%
3	区外	5	2.6%	3	亀戸香取神社	9	4.7%
	その他(サンプル数2以下)	17	9.0%		その他(サンプル数3以下)	41	21.6%
合計		190	100.0%	合計		190	100.0%

・富岡八幡宮

富岡八幡宮(立寄り以前)				富岡八幡宮(立寄り以降)			
順位	パターン	サンプル数	構成比率	順位	パターン	サンプル数	構成比率
1	立寄りなし	154	69.7%	1	立寄りなし	145	65.6%
2	深川不動堂	42	19.0%	2	区外	19	8.6%
3	清澄庭園	6	2.7%	3	深川不動堂	9	4.1%
	その他(サンプル数3以下)	19	8.6%		その他(サンプル数8以下)	48	21.7%
合計		221	100.0%	合計		221	100.0%

・ 東京都現代美術館

東京都現代美術館(立寄り以前)			
順位	パターン	サンプル数	構成比率
1	立寄りなし	410	89.3%
2	清澄庭園	8	1.8%
	その他(サンプル数4以下)	41	8.9%
合計		459	100.0%

東京都現代美術館(立寄り以降)			
順位	パターン	サンプル数	構成比率
1	立寄りなし	319	69.5%
2	区外	31	6.8%
3	深川江戸資料館	24	5.2%
	その他(サンプル数6以下)	85	18.5%
合計		459	100.0%

・ 青海駅周辺 (外国人)

順位	立寄り地点①	立寄り地点②	調査地点	立寄り地点③	立寄り地点④	サンプル数	構成比率
1	-	-	青海駅	-	-	61	35.9%
2	-	-	青海駅	区外および区内その他	-	19	11.2%
3	ダイバーシティ東京プラザ	-	青海駅	-	-	13	7.6%
4	日本科学未来館	-	青海駅	-	-	9	5.3%
5	砂町銀座商店街	-	青海駅	-	-	6	3.5%
6	-	-	青海駅	大江戸温泉物語	-	4	2.4%
7	東京ビッグサイト	-	青海駅	-	-	4	2.4%
8	大江戸温泉物語	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	区外および区内その他	-	3	1.8%
9	日本科学未来館	-	青海駅	区外および区内その他	-	3	1.8%
10	パレットタウン	-	青海駅	-	-	3	1.8%
11	大江戸温泉物語	砂町銀座商店街	青海駅	亀戸天神社	松尾芭蕉ゆかりの地	2	1.2%
12	芭蕉記念館	-	青海駅	-	-	2	1.2%
13	日本科学未来館	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	-	-	2	1.2%
14	東京ゲートブリッジ	-	青海駅	-	-	2	1.2%
15	ダイバーシティ東京プラザ	東京ビッグサイト	青海駅	-	-	2	1.2%
16	東京ゲートブリッジ	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	東京ビッグサイト	-	2	1.2%
17	-	-	青海駅	ダイバーシティ東京プラザ	-	2	1.2%
18	砂町銀座商店街	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	-	-	2	1.2%
19	日本科学未来館	大江戸温泉物語	青海駅	-	-	1	0.6%
20	大江戸温泉物語	日本科学未来館	青海駅	ダイバーシティ東京プラザ	-	1	0.6%
21	大江戸温泉物語	-	青海駅	-	-	1	0.6%
22	砂町銀座商店街	若洲公園キャンプ場	青海駅	深川江戸資料館	ダイバーシティ東京プラザ	1	0.6%
23	-	-	青海駅	東京ビッグサイト	パレットタウン	1	0.6%
24	砂町銀座商店街	東京都現代美術館	青海駅	-	-	1	0.6%
25	大江戸温泉物語	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	東京都現代美術館	砂町銀座商店街	1	0.6%
26	砂町銀座商店街	日本科学未来館	青海駅	-	-	1	0.6%
27	パレットタウン	日本科学未来館	青海駅	-	-	1	0.6%
28	区外および区内その他	-	青海駅	区外および区内その他	-	1	0.6%
29	東京都現代美術館	東京ビッグサイト	青海駅	-	-	1	0.6%
30	-	-	青海駅	パレットタウン	-	1	0.6%
31	大江戸温泉物語	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	-	-	1	0.6%
32	ダイバーシティ東京プラザ	-	青海駅	東京都現代美術館	-	1	0.6%
33	日本科学未来館	東京ゲートブリッジ	青海駅	-	-	1	0.6%
34	大江戸温泉物語	日本科学未来館	青海駅	東京ビッグサイト	-	1	0.6%
35	日本科学未来館	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	区外および区内その他	-	1	0.6%
36	富岡八幡宮	パレットタウン	青海駅	堅川河川敷公園カヌー・カヤック場	東京ビッグサイト	1	0.6%
37	深川不動堂	キザニア東京	青海駅	亀戸香取勝運商店街	豊洲新市場	1	0.6%
38	東京都現代美術館	-	青海駅	区外および区内その他	-	1	0.6%
39	東京ゲートブリッジ	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	区外および区内その他	-	1	0.6%
40	東京都現代美術館	日本科学未来館	青海駅	-	-	1	0.6%
41	東京都現代美術館	ダイバーシティ東京プラザ	青海駅	-	-	1	0.6%
42	ダイバーシティ東京プラザ	東京ゲートブリッジ	青海駅	-	-	1	0.6%
43	豊洲市場予定地	-	青海駅	-	-	1	0.6%
44	富岡八幡宮	亀戸天神社	青海駅	-	-	1	0.6%
45	夢の島公園BBQ場	-	青海駅	パレットタウン	-	1	0.6%
46	堅川河川敷公園カヌー・カヤック場	東京都現代美術館	青海駅	-	-	1	0.6%
47	砂町銀座商店街	東京ゲートブリッジ	青海駅	-	-	1	0.6%
合計						170	100.0%

注) 計数は、四捨五入の関係で 100.0%にならない場合があります。

⑦ 来訪者の利用交通手段

- ・主な利用交通手段は地下鉄が62.8%、電車が40.5%、徒歩が31.6%である。
- ・区民は徒歩での移動が最も多い(84.5%)。
- ・外国人では貸切バス・観光バスの利用も多い(30.8%)。
- ・70歳代以上では路線バスの利用が多い。

利用交通手段について全体でみると、地下鉄の利用が62.8%と最も高く、次にモノレールを含む電車の利用が40.5%と高くなっている。また、徒歩での移動も31.6%と高くなっている。

居住地域別にみると、区民では84.5%と徒歩での移動が特に高くなっている。また、区民では自転車・バイクの利用も他の属性に比べ高くなっている。外国人では、貸切バス・観光バスの利用も30.8%と日本人に比べ多くなっている。

調査地点別にみると、最寄り駅の主な交通手段の影響もあり、亀戸天神社では電車の利用が多く、富岡八幡宮及び東京都現代美術館では地下鉄の利用が多くなっている。

性・年代別にみると、男女共に年代が高くなるにつれ、徒歩の利用が多い傾向にある。また、70歳代以上では路線バスの利用が多い結果となっている。

○ 居住地域別（複数回答）

(単位：%)

	JR新幹線	電車（モノレール含む）	地下鉄	貸切バス・観光バス	高速バス	都バス等路線バス	タクシー・ハイヤー	レンタカー	自家用車等	徒歩	自転車・バイク	その他
全体 (n=1,125)	10.9	40.5	62.8	5.7	2.0	11.8	1.2	0.7	12.1	31.6	6.8	2.8
江東区 (n=161)	0.0	4.3	14.9	0.0	0.6	23.6	3.1	0.6	5.6	84.5	19.9	5.0
東京都 (n=411)	5.1	41.4	87.3	0.2	1.9	14.6	0.7	0.2	18.0	26.0	7.3	1.5
都外 (n=344)	18.9	64.0	72.7	2.0	1.7	7.6	1.5	0.0	13.1	25.0	3.2	4.1
外国 (n=182)	20.3	31.3	36.3	30.8	4.4	3.8	0.5	3.3	4.4	13.2	2.2	1.6

○ 調査地点別（複数回答）

(単位：%)

	JR新幹線	電車（モノレール含む）	地下鉄	貸切バス・観光バス	高速バス	都バス等路線バス	タクシー・ハイヤー	レンタカー	自家用車等	徒歩	自転車・バイク	その他
全体 (n=1,125)	10.9	40.5	62.8	5.7	2.0	11.8	1.2	0.7	12.1	31.6	6.8	2.8
亀戸天神社 (n=190)	3.2	63.2	5.8	0.0	0.0	13.7	1.1	0.0	23.2	48.9	12.1	1.1
富岡八幡宮 (n=221)	6.8	23.5	63.8	0.9	0.5	13.1	3.2	0.5	15.4	44.3	8.1	2.3
東京都現代美術館 (n=459)	10.0	37.7	103.3	0.4	3.1	12.2	0.4	0.2	6.3	29.0	6.1	2.4
湾岸エリア (n=255)	22.0	43.5	31.8	23.5	3.1	8.6	1.2	2.4	11.4	12.2	3.1	5.1

○ 性・年代別（複数回答）

(単位：%)

		(単位：%)											
		JR新幹線	電車（モノレール含む）	地下鉄	貸切バス・観光バス	高速バス	都バス等路線バス	タクシー・ハイヤー	レンタカー	自家用車等	徒歩	自転車・バイク	その他
男性	全体（n=438）	12.3	41.3	56.4	5.0	2.7	14.2	0.9	1.1	12.8	29.9	7.5	2.3
	20歳代未満（n=35）	22.9	31.4	34.3	34.3	11.4	2.9	0.0	0.0	14.3	8.6	5.7	0.0
	20歳代（n=69）	20.3	47.8	65.2	2.9	5.8	7.2	0.0	0.0	2.9	24.6	0.0	1.4
	30歳代（n=75）	12.0	38.7	70.7	6.7	5.3	20.0	1.3	2.7	6.7	26.7	8.0	0.0
	40歳代（n=101）	12.9	38.6	57.4	1.0	0.0	12.9	1.0	3.0	15.8	33.7	7.9	5.0
	50歳代（n=69）	8.7	55.1	55.1	2.9	0.0	17.4	1.4	0.0	20.3	30.4	2.9	2.9
	60歳代（n=53）	7.5	28.3	58.5	0.0	0.0	7.5	1.9	0.0	13.2	39.6	18.9	3.8
	70歳以上（n=36）	0.0	44.4	25.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	19.4	41.7	13.9	0.0
女性	全体（n=640）	10.6	41.7	70.2	5.9	1.7	10.5	1.4	0.5	12.5	33.8	6.7	3.1
	20歳代未満（n=42）	7.1	47.6	57.1	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	0.0
	20歳代（n=138）	12.3	65.9	78.3	1.4	2.2	5.8	0.0	0.7	5.8	22.5	5.8	1.4
	30歳代（n=133）	7.5	41.4	57.1	6.0	3.8	13.5	1.5	1.5	17.3	33.8	10.5	1.5
	40歳代（n=131）	11.5	33.6	69.5	4.6	1.5	8.4	0.0	0.0	18.3	34.4	6.1	2.3
	50歳代（n=96）	13.5	35.4	72.9	5.2	0.0	7.3	2.1	0.0	12.5	41.7	6.3	7.3
	60歳代（n=49）	14.3	22.4	89.8	4.1	2.0	14.3	0.0	0.0	10.2	38.8	2.0	6.1
	70歳以上（n=51）	2.0	19.6	56.9	3.9	0.0	31.4	9.8	0.0	11.8	64.7	7.8	5.9

⑧ 来訪者の消費動向

- ・平均消費額は5,815円である。
- ・日帰り客の平均は4,480円、宿泊客の平均は24,209円である。
- ・外国人の日帰り客の平均は18,330円、宿泊客の平均は61,277円で消費額が高い。

消費動向について、全体の消費額の平均は5,815円であった。日帰り客の平均消費額は4,480円で宿泊客は24,209円であった。

居住地別にみると、外国人の消費額は日本人より高くなっており、日帰り客では区民を含む都内の来訪者は3,000円前後、都外からの来訪者は4,000円弱に対し、外国人は18,330円であった。宿泊客においても、外国人の消費額が高く、都内在住者が10,433円、都外在住者が16,090円に対し、外国人は61,277円と高くなっている。

調査地点別にみると、全体として、外国人が多かった湾岸エリアにおける消費額が高くなっている。

○ 全体 (単位：円)

区分	平均消費額
全体	5,815
日帰り	4,480
宿泊	24,209

○ 居住地域別 (単位：円)

	居住地域	平均消費額
日 帰 り	江東区	2,985
	東京都	3,079
	都外	3,904
	外国	18,330
宿 泊	江東区	-
	東京都	10,433
	都外	16,090
	外国	61,277

○ 調査地点別 (単位：円)

	調査地点	平均消費額
日 帰 り	亀戸天神社	4,315
	富岡八幡宮	3,322
	東京都現代美術館	2,949
	湾岸エリア	11,619
宿 泊	亀戸天神社	22,182
	富岡八幡宮	8,170
	東京都現代美術館	13,258
	湾岸エリア	47,426

⑨ 観光情報の入手先

- ・インターネット(PC)による観光情報の入手が22.8%と最も多い。
- ・家族・友人の口コミによる入手も19.2%と比較的多い。
- ・区民はインターネットより口コミによる情報の入手が多い。
- ・外国人はガイドブック(25.3%)及び旅行会社の利用率(21.4%)も多い。
- ・東京都現代美術館では新聞・雑誌による情報の入手も比較的多い(10.2%)。
- ・男女共に20歳代未満ではガイドブックの利用が比較的多い。
- ・男性の20歳代(29.0%)、女性の20歳代(31.9%)、女性の60歳代(26.5%)における口コミ効果が大きい。

観光情報の入手先について全体でみると、インターネット(PC)が22.8%、インターネット(携帯)が15.0%とインターネットによる観光情報の入手が多い結果となっている。次に情報源として多いのは家族・友人の口コミによる入手が19.2%と多くなっている。

居住地域別にみると、区民では約5割(49.1%)の来訪者がその他となっており、その他の内容としては、元々知っているので特に入手していない傾向にあるが、これを除くと区民ではインターネットより口コミによる情報の入手の割合が高くなっている。外国人ではインターネットや口コミ以外にガイドブックによる情報の入手(25.3%)も多くなっており、旅行会社の利用率(21.4%)も高くなっている。

調査地点別にみると、全体的な傾向と似ているが、東京都現代美術館では新聞・雑誌による情報の入手が10.2%と比較的多くなっている。

性・年代別にみると、男女共に20歳代未満におけるガイドブックの利用率の高さが目立つ結果となっている。また、男性では20歳代(29.0%)、女性では20歳代(31.9%)、60歳代(26.5%)における口コミによる効果が大きい傾向にある。

○ 居住地域別（複数回答）

(単位：%)

	ガイドブック	旅行専門雑誌	パンフレット	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	家族・友人の話	旅行会社	観光案内所	インターネット(PC)	インターネット(携帯)	SNS	その他
全体 (n=1,125)	6.7	1.7	4.2	6.3	6.0	19.2	3.8	1.2	22.8	15.0	3.9	21.3
江東区 (n=161)	1.9	0.0	3.1	6.8	5.0	17.4	0.0	0.0	6.8	6.2	1.9	49.1
東京都 (n=411)	2.4	1.0	3.4	7.1	7.3	20.7	0.2	1.5	24.6	18.2	2.9	22.4
都外 (n=344)	3.5	0.9	3.2	7.8	7.6	18.3	0.9	0.0	27.9	15.7	4.7	18.3
外国 (n=182)	25.3	6.6	8.8	1.6	2.2	22.0	21.4	4.4	26.4	15.4	6.6	2.7

○ 調査地点別（複数回答）

(単位：%)

	ガイドブック	旅行専門雑誌	パンフレット	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	家族・友人の話	旅行会社	観光案内所	インターネット(PC)	インターネット(携帯)	SNS	その他
全体 (n=1,125)	6.7	1.7	4.2	6.3	6.0	19.2	3.8	1.2	22.8	15.0	3.9	21.3
亀戸天神社 (n=190)	6.8	0.5	3.2	7.4	6.8	18.4	0.5	1.6	21.1	12.6	2.1	36.3
富岡八幡宮 (n=221)	0.9	1.8	4.5	2.3	5.0	13.6	1.4	0.5	22.2	9.5	1.4	33.5
東京都現代美術館 (n=459)	3.3	0.2	3.3	10.2	7.4	20.7	0.0	0.4	22.0	18.1	5.0	17.6
湾岸エリア (n=255)	17.6	5.1	6.3	2.0	3.9	22.0	15.3	3.1	26.3	16.1	5.5	6.3

○ 性・年代別（複数回答）

（単位：％）

		ガイド ブック	旅行専門 雑誌	パンフ レット	新聞・雑誌	テレビ・ ラジオ	家族・ 友人の話	旅行会社	観光案内所	インター ネット （PC）	インター ネット （携帯）	S N S	その他
男性	男性全体（n=438）	7.7	2.3	4.8	6.8	6.2	17.3	4.1	2.1	24.6	14.4	3.4	20.0
	20歳代未満（n=35）	17.1	5.7	11.4	0.0	5.7	17.1	25.7	5.7	8.6	5.7	5.7	22.9
	20歳代（n=69）	7.2	0.0	2.9	1.4	2.9	29.0	2.9	1.4	27.5	26.1	8.7	10.1
	30歳代（n=75）	10.7	1.3	5.3	10.7	10.7	13.3	2.7	0.0	30.7	21.3	0.0	6.7
	40歳代（n=101）	6.9	5.0	3.0	5.0	5.9	13.9	2.0	2.0	28.7	17.8	4.0	15.8
	50歳代（n=69）	7.2	0.0	5.8	13.0	2.9	15.9	2.9	1.4	21.7	7.2	2.9	29.0
	60歳代（n=53）	0.0	1.9	1.9	9.4	5.7	17.0	0.0	1.9	28.3	7.5	1.9	32.1
	70歳以上（n=36）	8.3	2.8	8.3	5.6	11.1	16.7	2.8	5.6	8.3	0.0	0.0	41.7
女性	女性全体（n=640）	5.9	1.4	4.0	6.2	6.3	20.7	3.4	0.8	22.4	15.3	4.3	23.1
	20歳代未満（n=42）	14.3	2.4	9.5	4.8	4.8	11.9	16.7	0.0	16.7	9.5	9.5	21.4
	20歳代（n=138）	7.2	0.7	2.9	2.9	4.3	31.9	0.7	1.4	22.5	27.5	8.7	16.7
	30歳代（n=133）	3.8	2.3	3.0	2.3	5.3	18.0	5.3	1.5	27.8	15.8	3.8	20.3
	40歳代（n=131）	4.6	1.5	2.3	4.6	5.3	18.3	1.5	0.0	32.8	16.8	1.5	21.4
	50歳代（n=96）	7.3	1.0	4.2	9.4	9.4	15.6	5.2	1.0	18.8	9.4	4.2	25.0
	60歳代（n=49）	0.0	2.0	10.2	10.2	8.2	26.5	0.0	0.0	12.2	8.2	2.0	30.6
	70歳以上（n=51）	3.9	0.0	3.9	21.6	11.8	13.7	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	43.1

⑩ 来訪者の満足度

- ・3 割弱 (27.7%) の来訪者が大変満足、約 5 割 (49.1%) の来訪者が満足している。
- ・88.2% の来訪者が満足している (大変満足～やや満足)。
- ・外国人の満足度は日本人より高い傾向がある。
- ・外国人の大変満足は 44.8% と平均を大きく上回る。
- ・都外在住者の満足度は低い傾向がある (大変満足が 18.9%)。
- ・男性では年代が高くなるにつれ、満足度が低くなる傾向がある。
- ・女性では 30～40 歳代における満足度が高い。

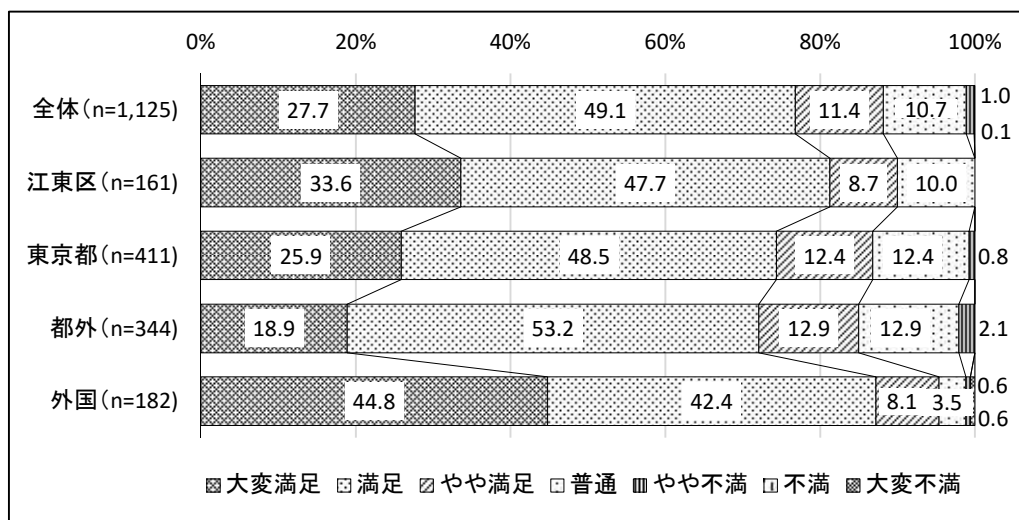
来訪者の満足度について全体でみると、27.7% の来訪者が大変満足しており、49.1% の来訪者が満足、11.4% の来訪者がやや満足としており、合わせて 88.2% と多くの来訪者が満足している結果となっている。

居住地域別にみると、外国人の満足度が日本在住者より高い傾向にあり、大変満足が平均を大きく上回り 44.8% となっている。それに対し、都外在住者の満足度は他の属性に比べ少々低い結果となっており、大変満足が 18.9% と平均を大きく下回っている。

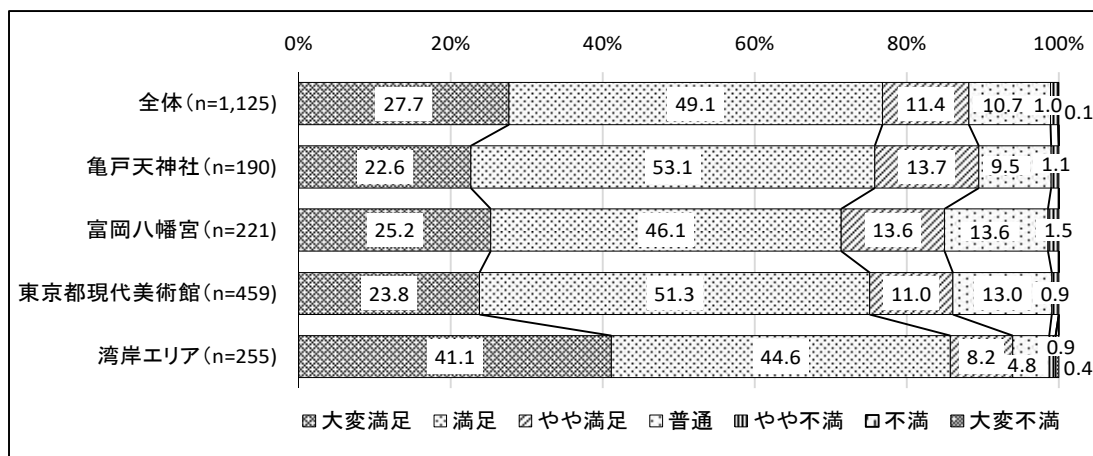
調査地点別にみると、湾岸エリアにおける満足度の高さが目立つ結果となっている。

性・年代別にみると、男性では年代が高くなるにつれ、満足度が低くなる傾向にあるが女性では 30～40 歳代の中年層における満足度が高い。

○ 居住地域別

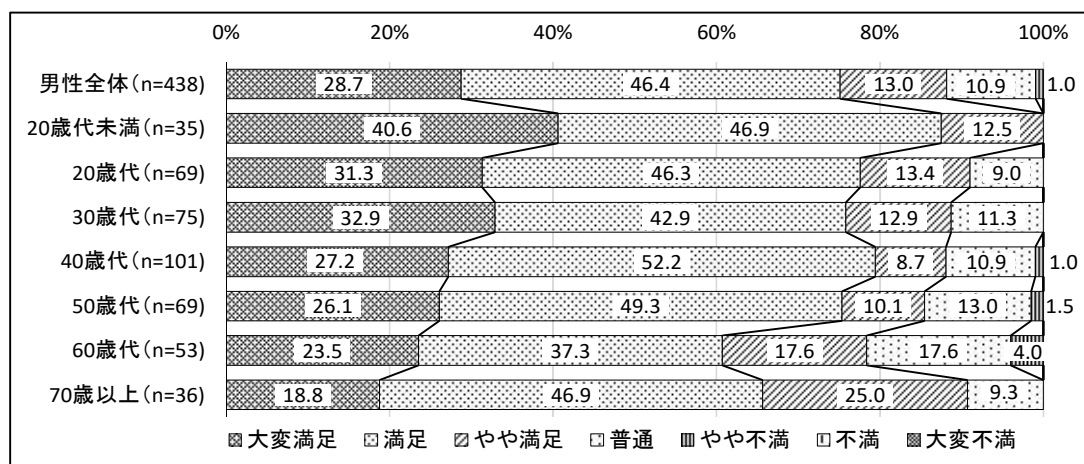


○ 調査地点別

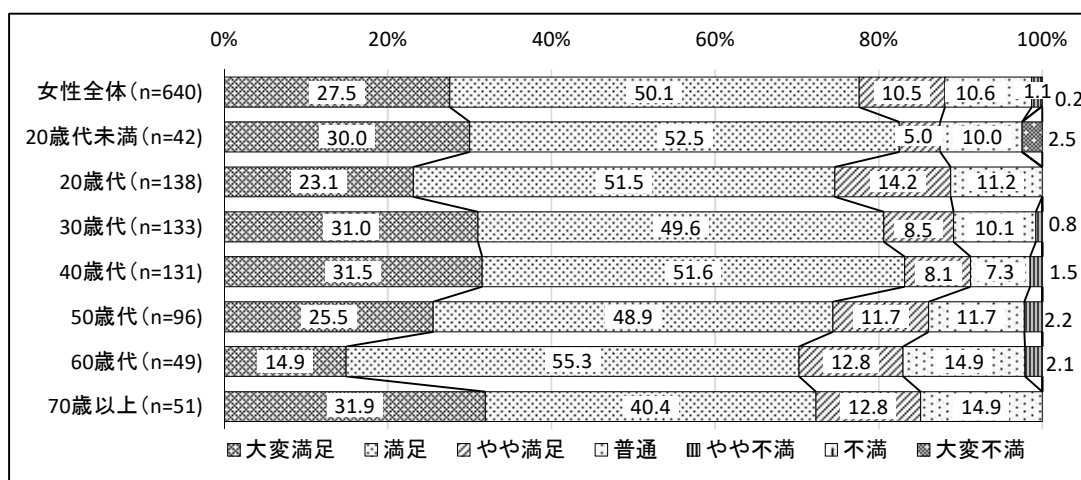


○ 性・年代別

・ 男性



・ 女性



⑪ 来訪者の再来訪意向

- ・3割以上の来訪者(32.5%)が必ず来たいという強い再来訪意向を持っている。
- ・93.1%の来訪者が再来訪意向を持っている(必ず来たい～やや来たい)。
- ・再来訪意向が最も高いのは区民である。
- ・再来訪意向が最も高い地点は富岡八幡宮である(必ず来たいが43.0%)。
- ・男性の再来訪意向が最も高い年代は40歳代(必ず来たいが43.0%)、次に60歳代(必ず来たいが41.2%)である。
- ・女性の再来訪意向が最も高い年代は70歳代以上(必ず来たいが53.2%)である。

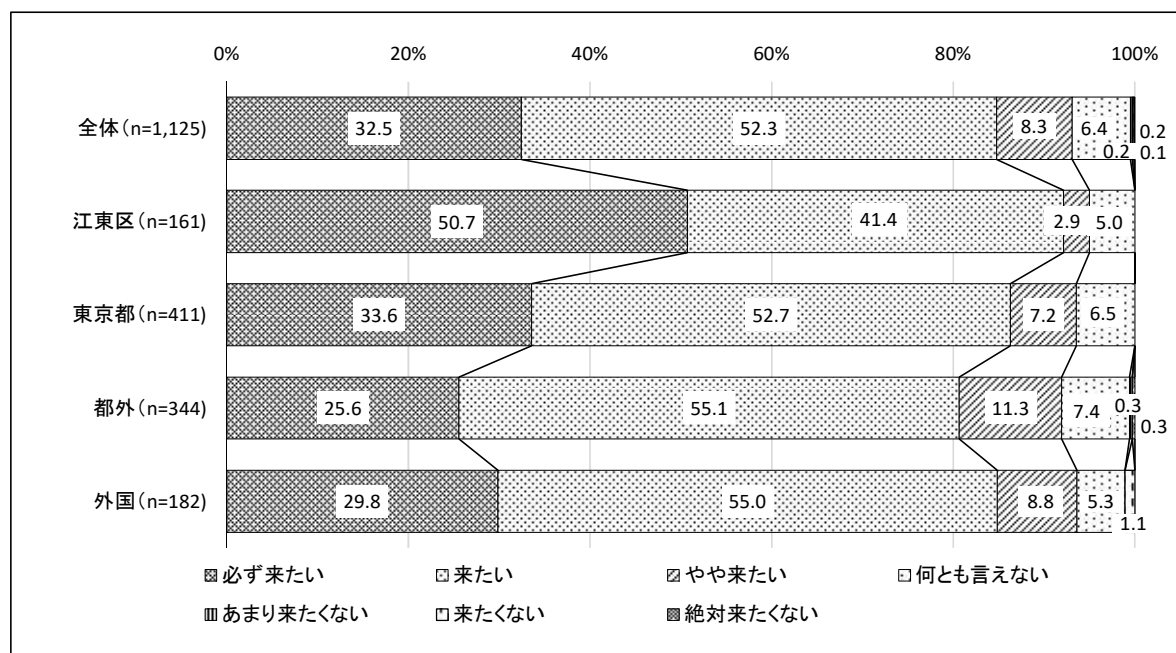
来訪者の再来訪意向について全体でみると、32.5%が必ず来たい、52.3%が来たいとなっており、再来訪意向が高い結果となっている。

居住地域別にみると、区民の必ず来たいが50.7%と最も高い反面、都外在住者の必ず来たいが25.6%と最も低くなっている。

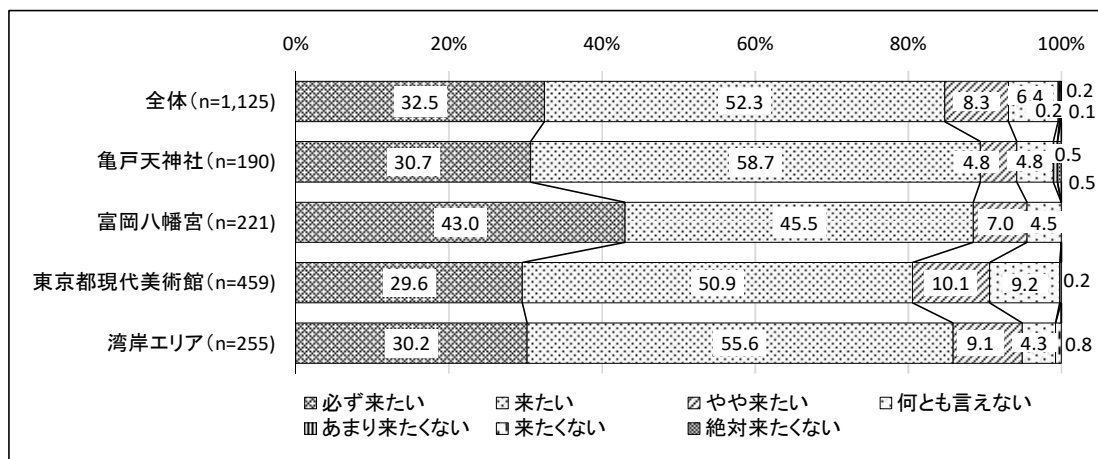
調査地点別にみると、富岡八幡宮における再来訪意向が最も高い結果となっている。

性・年代別にみると、男性では43.0%と40歳代における再来訪意向が最も高く、次に60歳代が41.2%と続いている。女性では53.2%と70歳代以上における再来訪意向が最も高い結果となっている。

○ 居住地域別

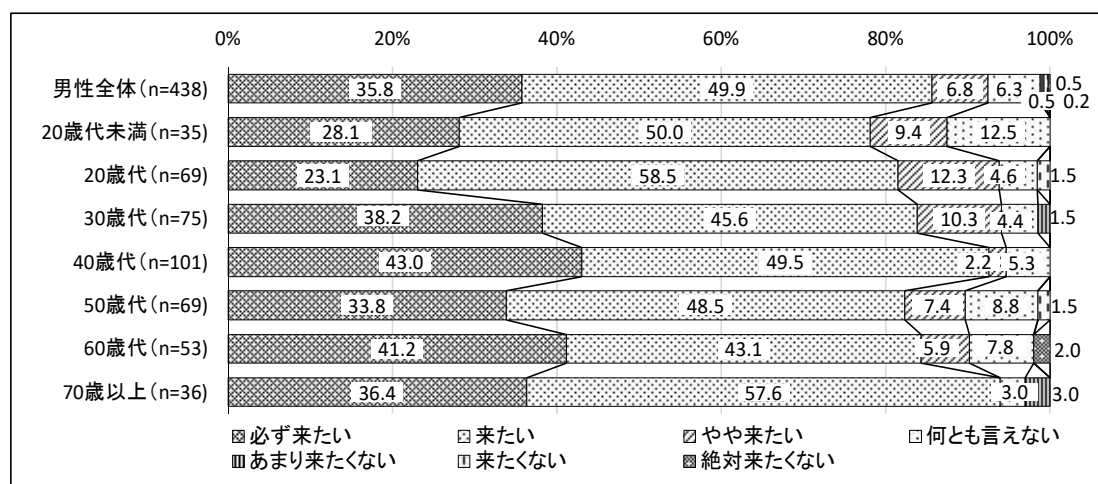


○ 調査地点別

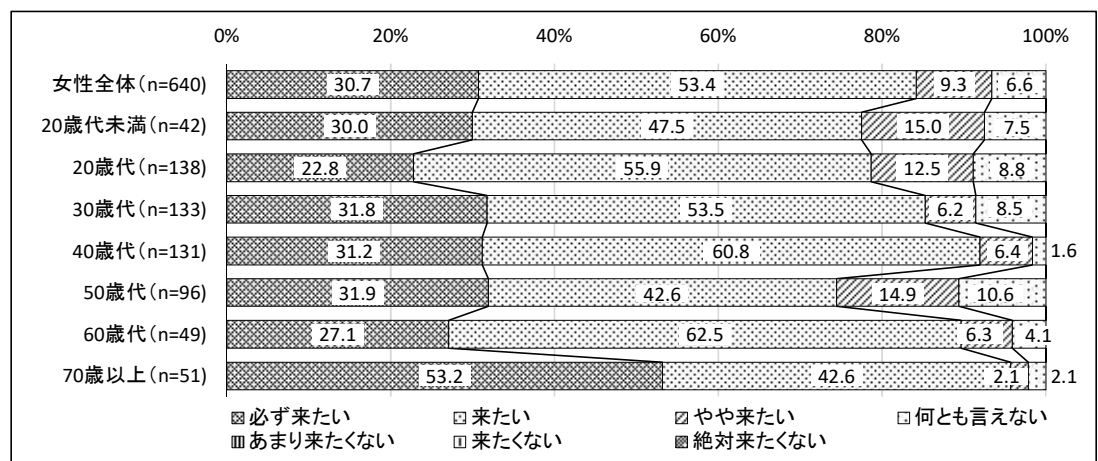


○ 性・年代別

・男性



・女性



Ⅱ．観光関連団体・事業者の意向調査

1．調査概要

調査目的	観光推進の実質的な担い手である団体に対し、観光推進プランの改定に際し、課題の整理及び各団体の意向を反映させる。
調査対象	区内の観光関連団体 15 か所及び事業者 8 か所
調査実施日	平成 27 年 6 月～8 月
調査項目	観光に関する意識、活動の現状、行政に対する要望等

2. 調査結果

(1) ヒアリング先一覧

No.	団体・事業者名	区 分
1	一般社団法人 江東区観光協会	観光協会
2	江東区亀戸観光協会	
3	深川観光協会	
4	深川資料館通り商店街協同組合	商店街
5	砂町銀座商店街振興組合	
6	香取大門通り会(亀戸香取勝運商店街)	
7	豊洲商友会	
8	NPO法人 本所深川	区民団体等
9	NPO法人 江東区の水辺に親しむ会	
10	旧中川まちづくり協議会	
11	江東区文化観光ガイドの会	
12	江東区英語ボランティアガイドの会	
13	江東区伝統工芸保存会	
14	江東区町会連合会	
15	一般社団法人 東京臨海副都心まちづくり協議会	まちづくり団体
16	株式会社 JTBコーポレートセールス	旅行事業者
17	日の丸自動車興業株式会社	交通事業者
18	公益財団法人 東京都公園協会(東京水辺ライン)	
19	ホテルイースト21東京(鹿島東京開発株式会社)	宿泊事業者
20	大江戸温泉物語株式会社	観光関連施設
21	亀戸いきいき事業協同組合	
22	株式会社 クリオ・プロジェクト(タウン誌深川)	メディア
23	株式会社 サンケイリビング新聞社	

(2) 発言内容要旨

① 観光資源

区 分	発言要旨
観光協会	・「見る(神仏)」「食べる(深川めし等)」「買う」で、今までとは違う視点から観光商品を育てていきたい。江戸時代文化の継承が一番のポイントだろう。 ・江戸前の文化に係わる取組みとしては、深川芸者(天神太鼓橋)辰巳芸者など、着物文化をもう少し積極的に扱ってみたい。 ・江戸の「木の雰囲気」(木場の木材など)を活かした建築プロジェクトなども意味がある。 ・水運を軸に、船着き場界限や仏閣をつなぐ。「木+着物+水運(水上交通・和船)」のようなセットでストーリーができれば、地元の住民もいちばん応援がしやすいものになる。
商店街	・銀座にはない魅力がある。いわば「下駄履きスタイル」。三丁目の夕日、つかかけ日常生活圏。 ・平成28年度より東京都現代美術館が点検で休館するため、困惑している。 ・ブルーボトル1号店開店以来の「サードウェーブ・カフェブーム」。現22軒、門仲等周辺地域にも波及。目当てに来る人は増えたが、「人の流れ」変わるの心配。 ・アートの街、「ミニギャラリー」として、この10年で成功。カフェ&ギャラリー、若い世代を集客。 ・中央区と江東区の連携が取れていない。市場は迷惑施設だ。千客万来施設があれば、プラスマイナスゼロなのに、遅れるなら市場も遅らせてもらいたい。
区民団体等	・ヨットはパラリンピックに一番適した競技でもあるが、まだ「区内のどこに行ったらヨットができるか」も認知されていない状況。 ・まちの「らしさ」「魅力」のアピールが重要。 ・昔の風景がない江東区なので、「広重百景」「江戸名所図会」などを使い、バーチャルな景色を現代の風景と重ね合わせて見せるなどの取組みをしている。 ・「ただの景観」を、もう少しアクティブなトライアルをすることで魅力的な景観にしていきたい。 ・「コンテンツ・ツーリズム」の発想。何もないから、印象的な話で「物語化」することにより観光資源になる。
交通事業者	・「攻め口」としては、やはり将来的に有明・豊洲。展示会場も大きく、オリンピックの会場にもなり、マンション新住民も多いなど注目のエリアである。 ・下町に、人が集まるわかりやすい「拠点」があると、バス事業も展開しやすい。 ・観光案内所が区内の「ターミナル」になる。まず「ターミナル」に来てもらい、そこから回遊・滞在するなど受け皿につないでいく。またターミナルを通じて情報発信していく。
観光関連施設	・清澄の珈琲、亀戸天神、深川など、ウリになるものはたくさんある。 ・外国語を話す、7か国語を話す噺家(柳楽)がいる。インバウンド向けの落語も面白いかもしれない。
メディア	・今熱いのは「清澄白河」。官主導でなく「まちのよさ」に人々が気づいて来ている流れがいい。 ・豊洲ららぽーとはショッピング・食事をする中国人観光客が多い。お台場から運河を船でなどの動線開拓はあり。 ・コンセプトとしては、「まち歩き楽しみ」を重視。 ・ハデでなくても、面白さを感じる他にはない資源を取り上げ、再発見し、伝えていきたいと考えている。 ・相撲など、興味深い資源もあるが、やはり「水辺」が江東区の最大の資源。例えば日常的なイベントとして「ハゼ釣り」のようなテーマを取り上げると、「あるある」ネタとして反応がよかったりする。 ・オリンピック出る人にも、まちを挙げての気持ちのこもったおもてなし(人情下町ならではの)があれば伝わる。ただし、下町要素(職人など)は実際は年々減少、変化している。

② 水辺空間

区 分	発言要旨
観光協会	・江東区の水辺の活用がポイント。舟運連絡会などの組織もあり、実証実験もやっている。単発のツアーはやっているが、屋形船の不法係留問題や船着き場も整備されていない。 ・隅田川流域舟運連絡会は、墨田区、江東区、中央区、台東区の4つの行政と観光協会等で構成され、クルージング等の検討を行っている。
区民団体等	・「旧中川・川の駅」には人が結構来るようになってきた。「中川船番所資料館」なども面白い拠点。 ・(内陸河川の) 船のツアーは大イベント時のみ。常時化したい。 ・和船の運搬について、橋をくぐれないため陸送しているが、改善が必要。 ・船着き場が離れているので不便。河原広場に船着き場があれば便利。区に移動を提案したい。 ・川と堀を活用した観光振興によって、江東区らしいものができる。
交通事業者	・臨海部の水辺空間は「親自然」であるから、必然的に自然の影響を受けることになる。むしろ江東区内は「川だからいい」面もある。海は風の影響も受けるので、運行等は不安定になる。また、船も痛むので、真水で洗わなければならないなど課題が多い。
メディア	・護岸が高いコンクリートで船からの景観がよくないが、「アート」で活用はできそう。 ・『黒船橋』のカヌー乗り場などがせっかくあるが、利用者登録が必要など自由でない。区民に開かれていない、使えることが知られていない。

③ オリンピック

区 分	発言要旨
商店街	・オリンピック目安に「歩きやすいまち」を。高齢者意識し、店の前の段差などの「表面の手直し」は進めたい。防犯、電線地中化など。 ・今なら支援もあるだろうが、役所のどこに頼めば効果的かがわからない。 ・「直接集客効果はお台場周辺のみ」と見ているが、もったいない。水彩都市、昭和の古い街並みもぜひ見てほしい。 ・オリンピック対応では、免税店なども流行・短期対応としてはあるかもしれないが、慌てず長期的視点でやっていきたい。
区民団体等	・「継続できるもの」が大事。それをつなげていくことが重要。 ・オリンピックは周辺の住民が「関係ない」と思ってしまう危険もある。「暮らしの中で地域のみなさんが楽しめることが一番大事」というメッセージを伝えていくことが必要。 ・建築中構造物に見学客が集まるようになってきた(最近)。 ・仕事場の開放や体験、選手村内での実演体験等、区としての産業・伝統工芸を外国人に知ってもらい催しがあるならば、参加したい。 ・2020年東京オリンピック・パラリンピックで訪れた外国人観光客を深川北部や城東地区に誘導する交通の整備をぜひ推進していただきたい。 ・外国人観光客のマナーの向上や治安の向上も図りつつ、地域住民も楽しめるようなにぎわいのあるまちづくりを行っていただきたい。
まちづくり団体	・オリンピックに対しては、「実質2か月」という客観的な認識を持っている。

④ 外国人旅行者

区 分	発言要旨
観光協会	・外国人観光客は、深川エリアでは観光目的客はまだまだ少ない。ビジネスホテルに泊まって、ディズニーランドに行く人が多い。 ・観光商品のターゲットとしては、「パッと稼ぐ」にはやはり中国人観光客、「長く見る」なら欧米系の観光客だと感じている。 ・アクセスのよさや日本の文化発信は、東南アジア客などにも受けるのではないかな。 ・外国人客が増えてきているので、亀戸天神などではボランティアガイドを配することも必要ではないかな。
商店街	・東京都現代美術館は外国人客多い。「企画展示」の際に増える。 ・外国人では、インド人（近くにたまり場があるらしい）、欧米人、中国などは結構来る。特に韓国からは3～4年前から増えていて、調査に来たこともある。 ・最近この周辺は、外国人居住者の割合も高まってきたように思う。
区民団体等	・江東区は古いものはないが、今の日本人の生活を見ることができる。迷子の時も親切といった下町の魅力もある。 ・外国人対応では、船を使って観光できるようなプログラムが有効だと思う。 ・「外国人が来るから対応する」のは間違い。オリンピック客が行くのはゴールデンルート。「次に来るときに江東区へ」をねらわなければならないはず。 ・英語ボランティアガイドの深川、亀戸、カスタマイズコースのうち、一番人気は「カスタマイズタイプ（自由プラン）」。 ・在日スウェーデン女性とのつながりがあり、英語ガイドツアー参加者も多い。在日の外国人というターゲットにも注目している（口コミしてくれる）。 ・いわゆる観光より路地裏など「人々の生活文化を見たい」。飲み屋で地元人と交流など大好き。もう一歩入りたいと思っている。
まちづくり団体	・（臨海部では）近年目立つのは中国、韓国、台湾からの客。 ・ショッピングモールには客が入っているが、豊洲とお台場などの回遊はあまり見られない。 ・これまでは「来る人」だけに対応してきたが、今MICEではじめて臨海部として「海外に打って出る」取組みに着手。エクスカーショントัวร์なども検討。
交通事業者	・下町まで来るような外国人客は、ある程度基礎知識があり、地名なども理解できる。また、滞在時間が長い。
宿泊事業者	・上海で苦情。今都内でどこもホテルがとれない。とくに最近団体でとりにくいと言われた。 ・コンシェルジュ等は外国語対応している。ただ、英語はできるが中国語対応の人材不足が深刻。 ・中国語のホテルブログ等の書き込みが多いが、なんと書いてあるのかわからない。 ・ほしいインフラはWi-Fiと通貨両替所。
観光関連施設	・特にインバウンドに対しては、ベイエリアについては興味がないだろう。むしろ、北部の江戸文化等の方が売になる。唯一、豊洲の市場だけは興味があるだろう。 ・外国人利用、昨年から増えている。2013年後半ぐらいから。韓国人が増えている。タイ、ロシアの人も増えている。 ・欧米系はビジネスマンが多い。週末に友達同士で来る人もいる。 ・海外客よりは日本人の集客を目指した方が安定している。海外客はあてにならない。消費単価も少ない。 ・外国人客が増えると日本人が減ってしまう。以前に比べてマナーが良くなった。 ・食事をとる人が少ない。物販もあまりよくない。浴衣を着て写真を撮ってそれで終わり。 ・外国人対応では、免税に取り組んでいる。亀戸でも手続きできるなどを検討している。 ・外国人に売るものについては、別途検討している。江戸切り子以外の土産物はカード対応はしておらず、これから進めていきたい。
メディア	・船なども完全にターゲット分かれる。アジア客はツアーのみ。欧米客は各駅停車、自由乗降からのまち歩きを好む。広報戦略も変わってくるはず。 ・「英語だけ」でなく、もう一歩踏み込んでほしい。

⑤ 日本人旅行者

区 分	発言要旨
観光協会	・観光客の9割は日本人。日本人の観光も考えなければいけない。 ・観光ガイド事業については、有料化についても検討していかなければならない。
商店街	・商圈は江戸川区まで、向こう半径3kmくらい。バスで乗り継いで「買い物ツアー」で来る人たちもいる。リピーターはたいへん多い。 ・「会話」ができることが、心の琴線に触れるらしい。リピーターの人たち。個々の顧客の状況に応じた会話ができる(健康状態、孫の様子など)ことは大きい。
区民団体等	・この5年で当初ゼロだった「区外の人」が増えてきているが、まだバイは小さい。 ・「区内」で、豊洲、大島の人が深川へ来る、といった人の流れや交流が生まれている。「来たことはあるが観光ははじめて」「もっと地域のことを知りたいと思ってきた」という声を聞く。 ・江東区は大観光拠点が「何もない」。だからガイドが役に立つ。
まちづくり団体	・日本人観光客では、修学旅行生の来訪も多い。お台場エリアとして出入り制限や安全管理があり、先生方も安心できる。大きな駐車場もある。
観光関連施設	・インバウンドへの対応だけではまったく意味がない。長期スパンで考えれば、日本人向けの観光も考えるべき。
メディア	・清澄のカフェブーム等で、20～30代のオシャレな若者層が区外から遊びに来ている。 ・江東区在住・在勤で地域をこよなく愛する当該年代の女性層で「江東とことこ隊」を結成し、企画に加えて「こうとうとことこ日和」を制作している。

⑥ 交通

区 分	発言要旨
観光協会	・例えば、オリンピック期間中に船運で亀戸まで客を連れてくるなど、常時就航の仕組みを作ってもらいたい。 ・「南北ルート」の弱さ。今あるのは大江戸線のみ。道路も含めて豊洲からの動線が今後焦点になるだろう。 ・江東区は亀戸から木場、お台場までの縦の導線が弱い。公共交通機関もない。オリンピックでは選手村が晴海にできるようなので、門前仲町や南砂町、大島との連携を図る際には、何らかの交通手段が必要。深川・城東シャトルは平日動いておらず、土日祝日のみの運行。
区民団体等	・貨物線を有効活用したいが現実的になかなか難しい。 ・江東区はバスや水上交通、自転車など二次交通はしっかりしていると思う。区内の縦導線に有効活用できる交通資源は持っている。
交通事業者	・水陸両用バスを「海外客に売りたい」という意識はある。団体客などは、丸ごと受入できる。江東区に人を呼ぶ素材にはなると考えている。
宿泊事業者	・「豊洲」「お台場」を集客上は注目している。今区内の移動ルートは東西は便利だが南北がない。
観光関連施設	・駐車場がないので他の旅行会社は利用しにくい。 ・江東区は縦の導線が弱いが無理につなぐ必要はない。船の観光は考えられるが、歴史的な資源をつなぐという意味合いならあり得る。

⑦ 情報発信

区 分	発言要旨
観光協会	・亀戸を案内するホテルの情報誌は効果がある。外国人の来訪を促してくれる。
区民団体等	・伝統工芸をPRする展示会(常設展スペース)等の支援をいただき、これを後継者の確保・育成にもつなげていきたい。
交通事業者	・中国語や韓国語のSNS、パワーブロッガー等の影響力に注目している。
観光関連施設	・紙の媒体が多すぎる。ネットの情報が少ない。デジタル情報をもっと多くしてもらいたい。
メディア	・情報発信にあたり、うまく区と連携していきたい。また、観光情報の発信政策を一度整理し、区や観光協会が発行する情報誌とうまくそれぞれの得意分野で役割分担できれば。やる気はあるし、一緒にやる方が絶対面白いはず。 ・こうとうトコトコ日和でも「個店」の紹介ができるようになり、スイーツの個店特集なども行っている。誌面に広がりが出て読者の反応もよい。 ・Facebookでリアル情報発信を併用。ディープな人とのつながりが増えたことが有り難い。

⑧ 広域及び観光推進体制

区 分	発言要旨
観光協会	・企業等からの寄付の集め方などにも慣れていない。 ・商業ベースでの対応なども模索しているところ。地元企業との連携について経験がなく、スポンサー企業との関係づくりなどが課題。一方で、門仲・森下地区では、企業と一緒にやったり、商業と連携していく発想はほとんどない。 ・人的側面としては、商業も観光もいつも同じメンバーになってしまうこと。金と人がいなければ、何もできない。専任のスタッフの確保も課題。 ・区の補助も受けて観光関連の事業にも取り組みたいが、本業の仕事を抱えているのでなかなか手がかからない。 ・スカイツリーと亀戸のルート開発に熱心な旅行会社もある。実際にツアーで客を連れてきてくれている。今後、商店街のまち歩きを意識して、割引券等のサービスを検討している。 ・江東区観光協会への企業勧誘に関して、加入するメリットを明確に示すことが必要。 ・江東区観光協会が一本化して各協会は支部にすべき。現場での運営管理や予算管理は江東区観光協会で行うべき。統合もすぐにはできないだろうが、前に進むための検討会議を設けるべき。
区民団体等	・会の事務所などをまちの「観光案内所」に指定・認定してくれれば、まちなかにいる外国人にちょっとした道案内もできる。 ・区や都が観光関連事業を進めていく上で、「行政だけで解決」しようとせず、住民の力をうまく使ってほしいと思っている。 ・「旧中川・川の駅」では都立公園と区と連携できたのは画期的。一種の公共空間利用の「規制緩和」の成功例。「水辺に親しむこと」であれば協力は惜しまない。 ・高齢化が進み、後継者・担い手不足というのが現状。
交通事業者	・顧客は区域の垣根を越えて動いていくので、そこは顧客本位でニュートラルな仕組みにしていけることが必要。 ・例えば河川の活用などでも、隣接の墨田区や中央区など他の区では「区全体で盛り上げよう」「観光は地域を挙げての総合力」という意気込みが感じられる。江東区では、まだそれが感じられない。 ・江東区エリアにも誘導したいが、一事業者単体では難しい面もある。商業施設等とタイアップするなど有効な方法。 ・バスのルート新設にも課題は多い。停留所によりポイントはすでに都バスに押さえられており、共用を申し入れてもなかなか認めてもらえない。警察の許可も年々厳しくなる。「規制緩和」とまではいわないが、区として何らかの後押しやバックアップ、雰囲気や環境づくりがあるとありがたい。都バスや交通局とも観光への問題意識を共有したい。
観光関連施設	・江東区だけで完結するような施策はダメ。観光客は行政区域をまったく意識していない。また、亀戸、深川、清澄、などの個々のエリアでアピールすべき。 ・行政組織で観光施策を実施するよりも、事業者やお店単位やエリアのピンポイントで動いていく方がうまくいく。 ・二次交通なども、観光協会等で運営して収益を上げられるようなプランを検討すべき。 ・旅行会社とのパイプはこれから必要になるかもしれない。 ・江東区観光協会には企画会議など自由に意見の言える場所をつくってもらいたい。もう少し関係者を巻き込んで議論できる場がほしい。
メディア	・イベントアイデアもいろいろあるしやりたいが、そのための人手不足が深刻。高齢の商店主が商売しながらでは、続けるのも大変。商店「外」の人（例：若い家族）をどう巻き込むかが重要。

⑨ その他（住民視点）

区 分	発言要旨
区民団体等	・「観光客のため」より「住む人のため（使いやすい街など）」の姿勢に共感。 ・地域によって差はあるが、富岡や亀戸などでは観光地として注目を浴びているなか、地元の観光スポットや史跡を活用し、もっと観光を盛り上げていこうという区民の観光に対する意識は高まってきている。一方、江東区は50万人が暮らす住居地でもあり、静かな住居環境を望む方も多いのも事実。町会としては両方しっかり考えながら活動していきたい。 ・「住んでいる人」の気持ちを重視し、“一緒におもてなし”の気運を育てることが重要。 ・船に乗って、楽しんで、住民と観光客でいっしょにまちを盛り上げていきたい。
まちづくり団体	・江東区は臨海部にマンションも増え、にぎわいの面でつながりも感じている。
メディア	・「豊洲公園」は新住民ファミリーのイベントが盛んに行われている。新家族の「ふるさとづくり」を視野に入れるのは大事。

Ⅲ. 江東区の観光イメージ及びニーズ調査結果（インターネット調査）

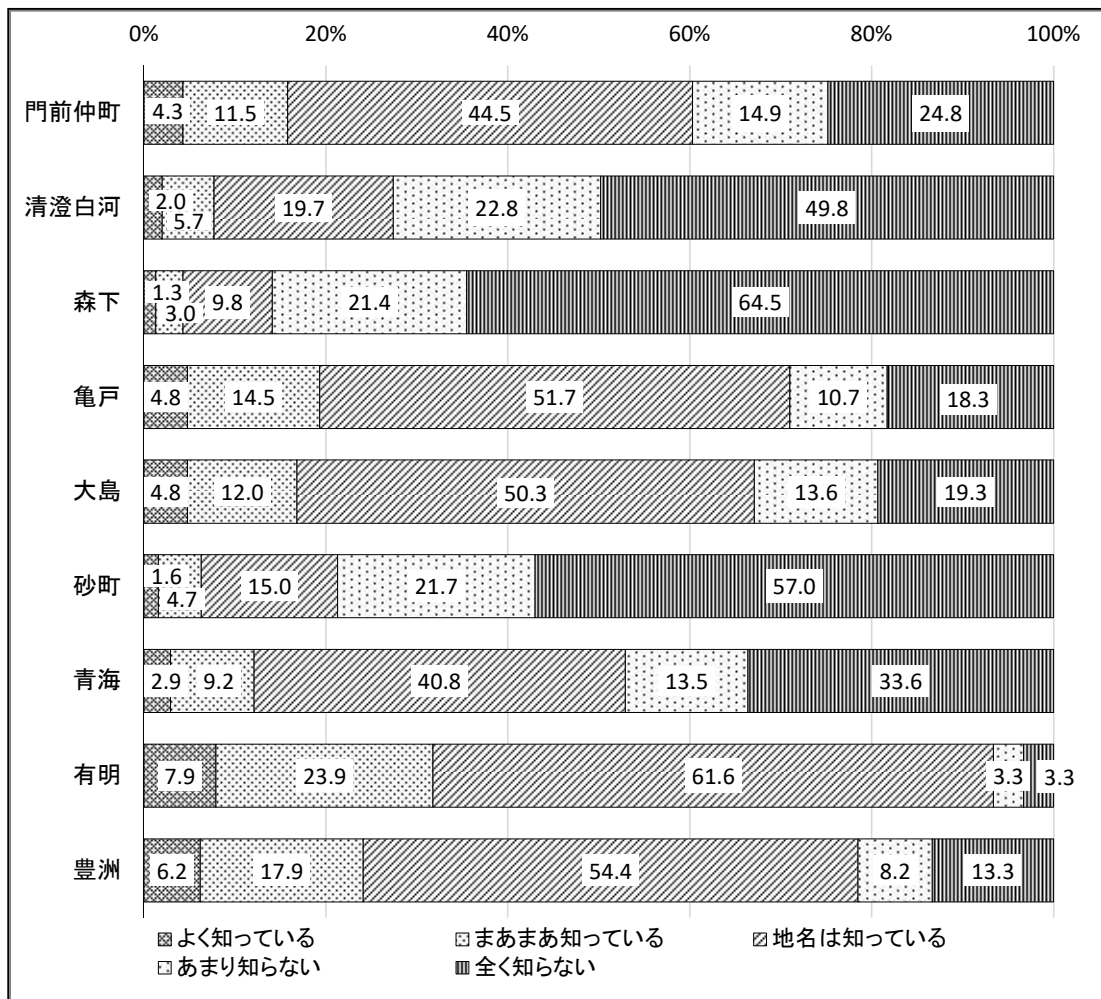
1. 調査概要

調査目的	江東区の観光に対する認知度及びニーズを把握し、江東区観光の現状及び課題を明らかにする。
調査方法	インターネット調査(全国)
調査対象	全国の 15～69 歳の男女 約 1,000 人
調査実施日	平成 27 年 10 月 23 日(金)～26 日(月)
調査項目	江東区主要地域に対する認知度(門前仲町、清澄白河、森下、亀戸、大島、砂町、青海、有明、豊洲)、江東区に対するイメージ、来訪経験、水辺関連の乗り物の利用状況、水辺関連の乗り物に対する満足度及び再利用希望、観光資源に対する満足度など
回収結果	1,038 サンプル ※江東区来訪経験者 426 人、江東区来訪未経験者 612 人

2. 調査結果

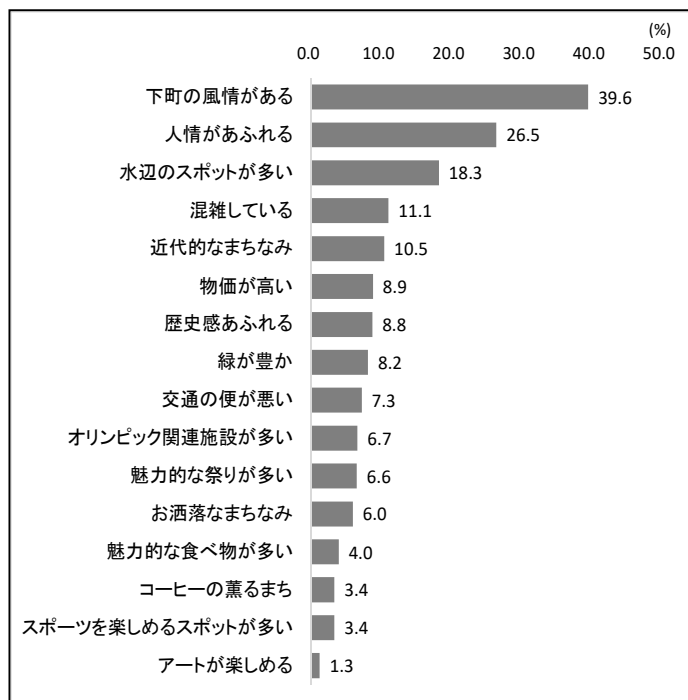
(1) 主要地域に対する認知度（n=1,038）

- ・湾岸エリアに対する認知度が高い。
- ・深川・城東エリアでは亀戸に対する認知度が最も高く、「地名は知っている」を含み、7割以上の方が亀戸に対し、認知している。
- ・「地名は知っている」を含み、認知度が最も高いのは「有明」である。
- ・最近話題になっている清澄白河の認知度は比較的低い。



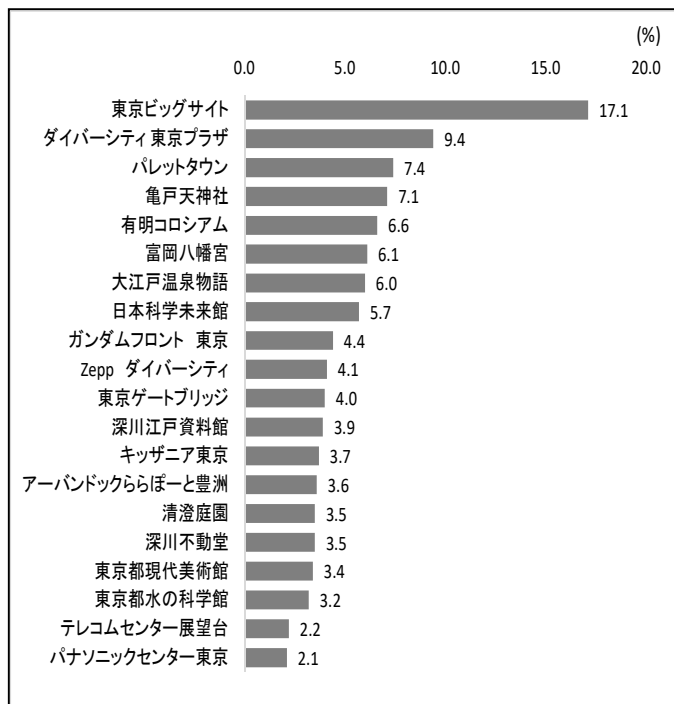
(2) 江東区に対するイメージ (n=1,038)

- ・「下町の風情がある」が 39.6%と最も多く、「人情があふれる」が 26.5%と続いており、いわゆる「下町」のイメージが強い。
- ・「水辺のスポットが多い」も 18.3%と比較的高くなっている。
- ・重要な来訪要因である食に関するイメージが低い。



(3) 行ったことのあるスポット及びイベント（上位 20 位）（n=426）

- ・「東京ビッグサイト」が 1 位である。
- ・全体として、湾岸エリアへの来訪経験者が多い。
- ・深川・城東エリアでは、「亀戸天神社」への来訪経験者が多く(全体の 4 位)、「富岡八幡宮」が次に続く(全体の 6 位)。
- ・区内には中規模のミュージアムが多いにも関わらずあまり来訪されていない。

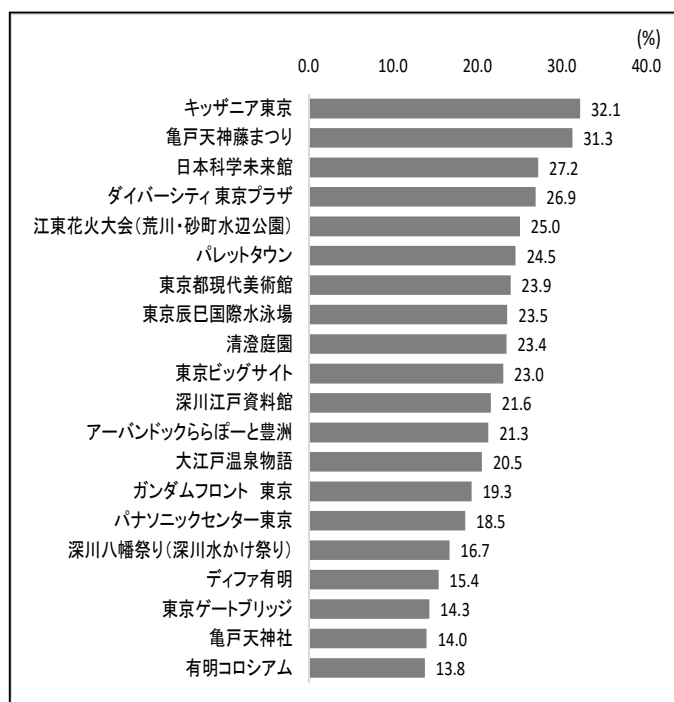


(4) 行ったことのあるスポット等に対する満足度（上位 20 位）（n=426）

・実際に訪れたスポットやイベントの中で満足度が最も高いのは「キッズニア東京」、「亀戸天神藤まつり」が次に続く。

【設問の解説】

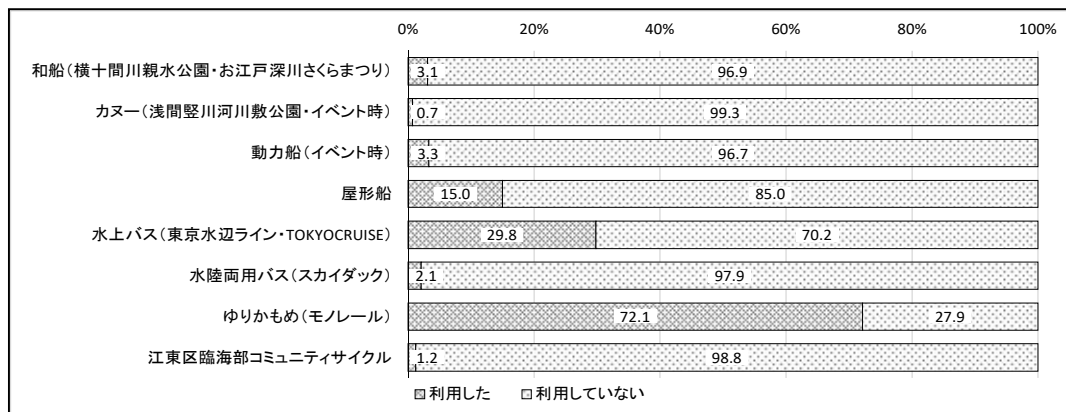
本設問は、これまでに訪問したスポットや、参加したイベントの中から、それぞれで最も満足したものを回答していただき、その回答をスポットやイベント毎に積み上げ、実際に訪問または参加したそれぞれの人数で除すことで、スポットやイベント毎の満足度として算出している。



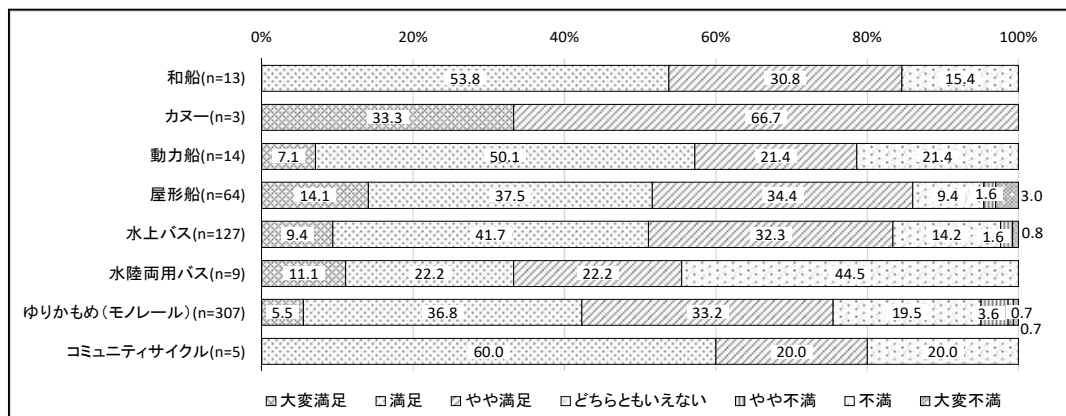
(5) 利用した水辺関連乗り物 (n=426)

- ・江東区への来訪経験者の約3割(29.8%)が水上バスを利用している。
- ・「屋形船」の利用者も比較的多い(15.0%)。
- ・「屋形船」や「水上バス」に対する満足度及び再利用希望が比較的高い。
- ・イベント時などに乗船できる「和船」や「カヌー」、「動力船」は利用者が少ない。

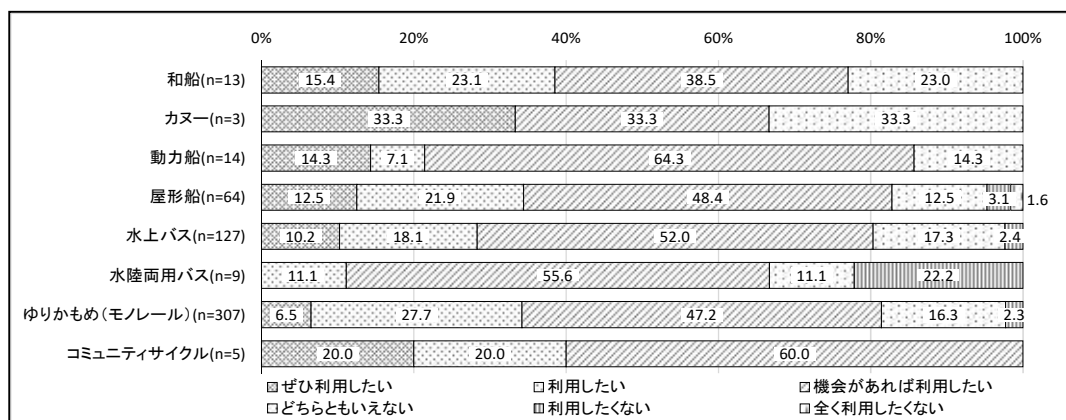
○ 利用経験



○ 満足度



○ 再利用希望

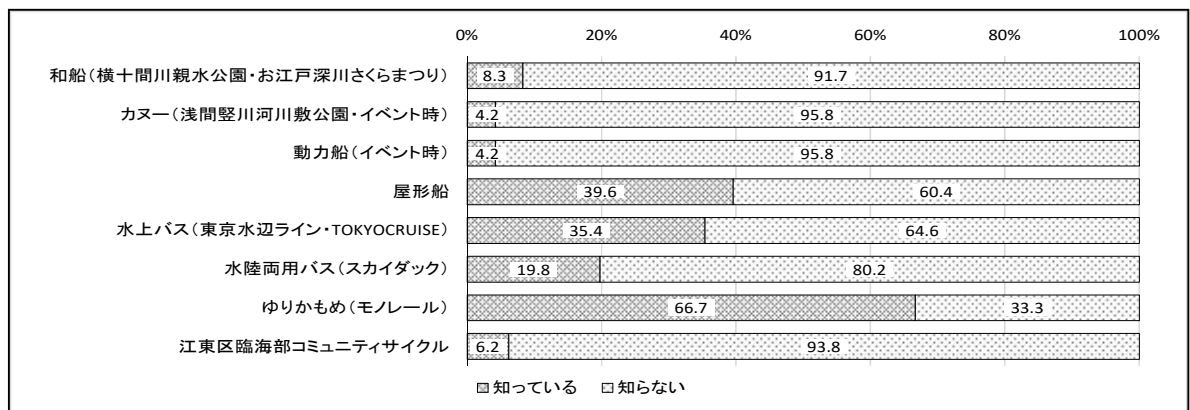


注) 計数は、四捨五入の関係で 100.0%にならない場合があります。

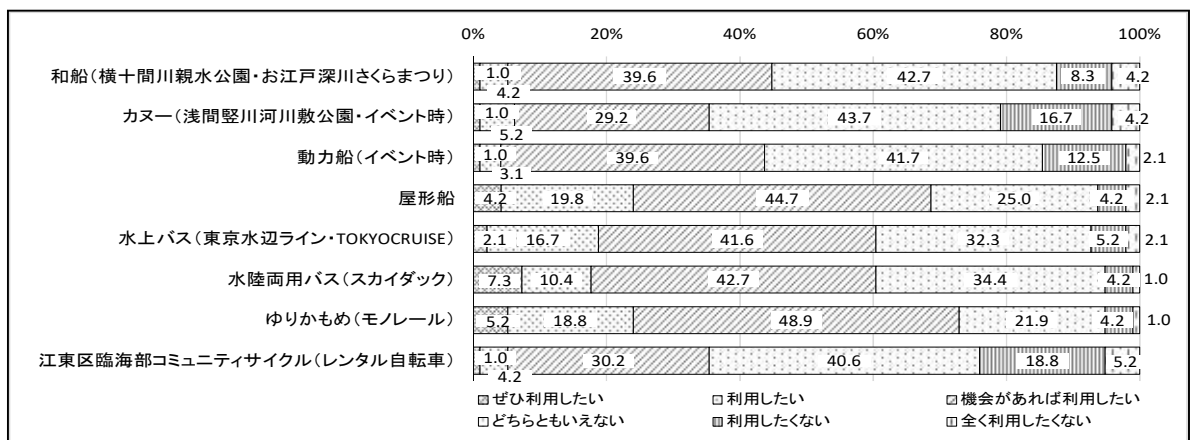
（６）水辺関連乗り物の未利用者の意向（n＝330）

- ・「屋形船」及び「水上バス」に対する認知度が高い。
- ・「水陸両用バス」に対する認知度も比較的高い。
- ・「屋形船」、「水上バス」、「水陸両用バス」に対する利用希望率が高い。
- ・最も利用してみたいのは「屋形船」、「水陸両用バス」が次に続く。
- ・イベント時などに乗船できる「和船」や「カヌー」、「動力船」は認知度が低い。

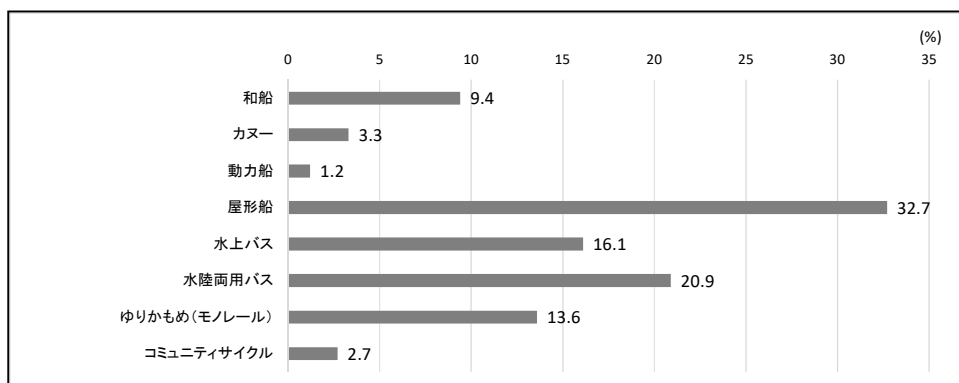
○ 認知度



○ 利用希望



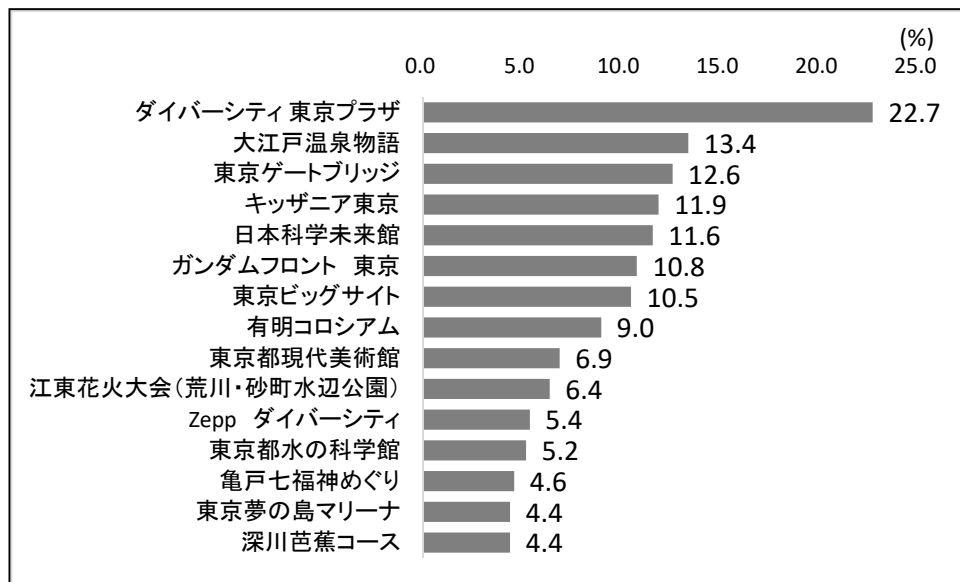
○ 最も利用してみたい乗り物



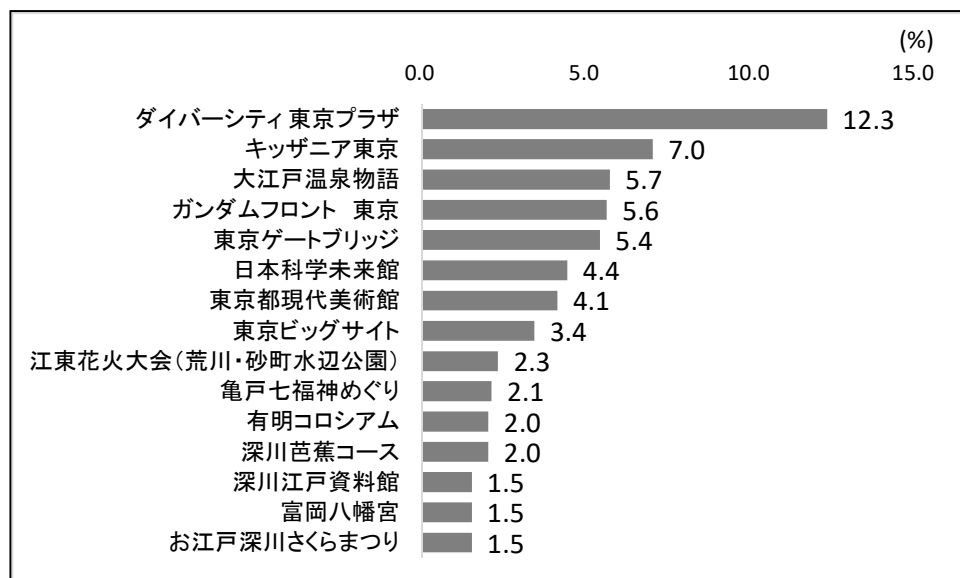
(7) 今後行ってみたいスポット及びコース、イベント（上位 15 位）（n=612）

- ・スポットとしては、「ダイバーシティ東京 プラザ」が 1 位である。
- ・観光コースとしては、「亀戸七福神めぐり」、「深川芭蕉コース」に対するニーズがある。
- ・イベントとしては、「江東花火大会」と「お江戸深川さくらまつり」に対するニーズがある。

○ 今後行ってみたいスポット及びコース、イベント(3 つまで選択)



○ 今後最も行ってみたいスポット及びコース、イベント(1 つのみ選択)



Ⅳ. 外国人留学生モニターツアー実施結果

1. 調査概要

調査目的	江東区内の観光関連施設や飲食、お土産などの観光資源を実際に体験し、外国人目線で評価を行う。
調査方法	区内全域を対象とし、5つの出発地点を設け、区内で6時間以上滞在し、回遊する。
調査員	外国人留学生 11 人
調査実施日	平成 27 年 10 月 12 日 (祝・月)

2. 回遊コース

調査エリア	出発地点	到着地点	担当人数	調査時間
区内全域	亀戸	特に設けない	2	・出発時間自由 ・ただし、6 時間以上滞在
	清澄白河	特に設けない	2	
	青海	特に設けない	2	
	豊洲	特に設けない	2	
	任意 (ただし、南北横断)		3	

3. 調査員国籍

出発地点	調査員国籍及び人数
亀戸	韓国 1 人、中国 1 人
清澄白河	中国 1 人、カンボジア 1 人
青海	中国 1 人、ネパール 1 人
豊洲	中国 2 人
南北横断	中国 2 人、ネパール 1 人

4. 調査結果

(1) 亀戸出発コース

立寄地点		移動手段	選択理由	主な感想
1	亀戸餃子	徒歩	地域の名物	・待ち時間は長かったが、味、価格に大満足だった。 ・店は狭かったが下町ならではの店の雰囲気を感じることができて良かった。
2	亀戸天神社	徒歩	日本独特の伝統である神社に行きたい	・都心の中にある神社だが、美しくて閑静な庭園があり、とても良かった。 ・外国語の案内板はなかったが、神社の方と英語で少々会話ができて、土産も購入することができた。
都営バス1日乗車券				・安価でとても便利だったが、購入先が分からず、どこにも1日乗車券の案内がなく、購入まで大分迷った。 ・外国人観光客に広く周知すべきシステムだと感じた。
3	砂町銀座商店街	急行05 1日乗車券	日本の伝統的な市場が楽しめる	・日本の下町の市場の風景が見られてとても良かった。 ・日本の様々な漬物や食べ物(お好み焼き、たこ焼き、たい焼き、焼き鳥など)が味わえてとても良かった。
4	山傳丸(やまでんまる)	徒歩	・和食を味わいたい ・和食店の内装が見たい	・外国人観光客なら誰もが食べてみたいと思う和食が手頃な値段で食べられる。 ・日本の伝統を感じられる店内にも大満足だった。
5	青海駅	急行05 1日乗車券	コミュニティサイクルを利用し、きれいな海を見ながら幅広く観光したい	・コミュニティサイクルをレンタルできるポートが分かりやすかった。 ・レンタルする手続きが分かりにくく、外国語による案内もなく、20分以上手続きを試みたが、結果的に借りられず諦めた。 ・手続きを外国人向けに、より簡単にすべきだと思った。 ・サイクルに乗って臨海エリアを周遊したかったが残念だった。
6	日本科学未来館	徒歩	日本の先端の科学技術が楽しめる	・日本の先端の科学技術が楽しめてとても良かった。 ・入場者が多く、待ち時間が長かった(30分以上)。 ・多言語によるパンフレットがあり、館内を回るのに便利だったが、実際の説明は英語のみで残念だった。
7	MEGA WEB 車のショールーム	徒歩	さまざまな種類の日本製の車が体験できる	・車の展示、試乗などが楽しかった。

(2) 清澄白河出発コース

立寄地点		移動手段	選択理由	主な感想
1	ブルーボトルコーヒー	徒歩	・日本に新たに進出した個性豊かな名店 ・話題のコーヒーショップだったので行ってみたい	・値段が高めだったので、少々驚いた。 ・コーヒーを楽しみながらゆっくりできるスペースがあまりなかったのが残念だった。 ・ブルーボトルコーヒーを中心におしゃれな街並みが広がるイメージを持っていたが、実際はそれほどではなかった。 ・おしゃれな小さいコーヒーショップが点々と広がっていて面白いと思った。
2	清澄庭園	徒歩	・都立9庭園で名石を鑑賞したい ・庭園のきれいな眺めと自然に触れたい	・清澄庭園に向かう途中、地域の年配の方に「街の散策ですか」と声をかけられ、街の話をしてもらいとても嬉しかった。 ・庭園そのものは素晴らしく期待通りで満足した。 ・外国語による案内がなく、庭園に関する理解を深めることができなかった。 ・ガイドの方も日本語しか対応していなく、残念だった。
3	深川資料館通り商店街	徒歩	下町と現代アートの店が融合された街並み	・商店街への道案内が良くできており、とても分かりやすかった。 ・かかしコンクールが開催されていたが、それほどにぎやかさを感じなかった。 ・下町の商店街で食べ歩きしたかったが、事前のイメージとのギャップを感じた。
4	霊巖寺	徒歩	江戸時代の六地藏の一つ、「銅造地藏菩薩坐像」が見たい	・お寺は現代的な建物だったが、「銅造地藏菩薩坐像」がきれいに保存されていて、感動した ・仏教信者にはとても興味深いものだった。
5	深川釜匠(深川めし)	徒歩	地元の名物料理	・深川めしそのものはとても美味しかったが、並んで食べるまで1時間以上かかった。 ・料理は美味しいが、待ち時間が長く、外国人にはあまり向いていない店かもしれないと感じた。
6	深川江戸資料館	徒歩	江戸時代の人々の暮らしを知りたい	・当時の人々の暮らしをリアルに再現していて、とても良かった。 ・資料館を通じて、日本の文化などに対する理解をより深めたかったが、英語によるガイドの方がいなかったなので、残念だった。
7	東京都現代美術館	徒歩	美術館の建物と現代のアートを鑑賞したい	・とてもきれいで立派な美術館で、建物そのものにまず感動した。 ・人が多く、チケット購入するまで、40分以上かかったので、大変だった。 ・事前購入等に関する情報を事前に得ることができず、残念だった。
8	江戸みやげ屋たかはし	徒歩		・下町ならではの駄菓子屋のようで面白かった。 ・種類が多く、何を買えば良いか悩ませてくれたのも魅力の一つだと感じた。

(3) 青海出発コース

立寄地点		移動手段	選択理由	主な感想
1	江東区臨海部コミュニティサイクル	1日パス	臨海エリアを周遊するのに便利	・英語版のパンフレットはあったが、手続きでかなり手間取り、時間がかかった。 ・最終的にセンターに電話したが、スタッフも日本語のみの対応で、外国人観光客にとって、難しいシステムだと感じた。 ・1日パスの料金がリーズナブルで良かった。
2	日本科学未来館	コミュニティサイクル	日本の先進的な科学技術を体感したい	・日本のロボット技術は世界でも有名で、さらに進化していることが体感できてとても良かった。 ・館内において、外国語によるガイドがしっかりできておらず、結構迷ってしまった。 ・各アトラクションにおいて、しっかりとした英語の説明やガイドが必要だと感じた。
3	東京都水の科学館	コミュニティサイクル	日本の水に関する科学技術を体感したい	・主にこども向けの施設で、成人向けではなかった。 ・外国語対応がほとんどできていなかったのので、成人の外国人には向いていないと感じた。
4	パナソニックセンター	コミュニティサイクル	近未来の私たちの生活に関する技術を体感したい	・近未来の私たちの生活に関する技術の素晴らしい展示だった。 ・英語や中国語に対応してくれるスタッフがいなく、残念だった。 ・期待以上に楽しかった。
5	パレットタウンの観覧車	コミュニティサイクル	有名なものだったので、体験してみたい	・観覧車はとても楽しく、観覧車から見る景色もとても良かった。 ・観覧車に流れるアナウンスが全く理解できず、外国人観光客のためにも、外国語のアナウンスが必要だと感じた。
6	パレットタウン	コミュニティサイクル	ショッピングや展示物を楽しみたい	・様々なショップがあり、ショッピングを楽しめた。 ・各ショップへのアクセスも分かりやすく、気楽にショッピングを楽しめた。
7	江東区臨海部コミュニティサイクル	コミュニティサイクル	臨海エリアを気持ち良く走ってみたい	・自転車で回る臨海エリアはとても気持ち良かった。 ・現代的な風景も素晴らしかった。 ・サイクリングの途中、まちの方にお勧めの場所を聞いたところ、親切に対応してくれて、良かった。

(4) 豊洲出発コース

立寄地点		移動手段	選択理由	主な感想
1	江東区臨海部コミュニティサイクル	1日パス	臨海エリアを周遊するのに便利	・レンタルするまでは大変だったが、実際に利用したら、とても便利で良かった。 ・1日パスの料金が少々高く感じた。
2	豊洲公園	コミュニティサイクル	駅から近く、移動に便利	・海を眺めることができる公園で気持ち良かった。 ・広く、きれいでにぎやかな公園だった。
3	がすてなーにガスの科学館	コミュニティサイクル	ガスに関する科学、知識を体感したい	・ガスに関する科学、ガスの原理などとても勉強になった。 ・科学や資源の大切さを改めて感じた。 ・楽しみながら勉強もできる良い施設だと思った。
4	江東区観光情報コーナー	コミュニティサイクル	・観光情報を知りたい ・伝統工芸品の展示を見たい	・観光情報コーナーを探すのが大変だった。 ・スタッフもいなく、知りたい情報もあまりなかった。 ・伝統工芸品の展示も規模が小さく、あまり興味を持てなかった。
5	東京ビッグサイト	コミュニティサイクル	立派な建物を観賞したい	・豊洲～有明まで、自転車での移動は景色が素晴らしく、とても気持ち良かった。 ・写真で見るより素晴らしく、立派な建物だった。
6	水の科学館	コミュニティサイクル	ガスの科学館が面白く良かったので、寄ってみた	・ガスの科学館同様、水に関する科学について楽しみながら勉強ができて良かった。 ・日本語の案内しかなく、残念だった。
7	パレットタウン	コミュニティサイクル	ショッピングを楽しみたい	・展示物も多く、ショッピングを楽しみながら1日中過ごせると感じた。 ・外国語対応が良く、外国のクレジットカードも使えて、とても便利だった。
8	ダイバーシティ東京 プラザ	コミュニティサイクル	・ガンダムの展示が見たい ・ショッピングを楽しみたい	・ショッピングを楽しみながら、様々なイベントも見ることができ、とても良かった。 ・フードコートが混雑し過ぎていた。 ・ガンダムの展示に感動した。

(5) 南北横断コース (亀戸出発)

立寄地点		移動手段	選択理由	主な感想
1	堅川河川敷公園	徒歩	自然を楽しめる	・スポーツ広場、庭園、池など楽しめるものがたくさんあった。 ・ゴミが散乱していて、あまりきれいだとは思わなかった。
2	大島緑道公園	徒歩	緑の中、散歩を楽しみたい	・自然豊かで静かで散歩を気持ち良く楽しむことができた。 ・道は細かったがきれいで整備もされていて、歩きやすかった。
3	愛宕神社	徒歩	日本の宗教文化を体験したい	・亀戸駅から近く、アクセスは良いが、見つけにくかった。 ・日本らしさを感じることができて良かった。 ・お参りの仕方について、多言語による案内があったので、分かりやすかった。
4	和船乗船体験	徒歩	和船に乗って江戸情緒を味わってみたい	・運休のため、体験することができなかったのが残念だった。
5	山利喜→鰻井屋	バス	和食を楽しみたい	・祝日は定休日だとは知らず、楽しみにしていたが残念だった。
6	夢の島熱帯植物館	バス	・植物を観賞したい ・都会の中のオアシスを感じたい	・駅から離れていて、アクセスが良くなかった。 ・人間がこのような自然公園を作れることに感動した。 ・多くの人で混雑していたが、公園側の管理がしっかりしていて、ゆっくり楽しめた。 ・特殊な品種の植物も観賞することができ、大満足だった。 ・館内に外国語による看板やパンフレットが不足していたことが残念だった。
7	ダイバーシティ東京プラザ	バス	複合施設で「楽・買・動・食」を体感したい	・多国の料理のレストラン、フリーWi-Fi、外国語表記など満足度の高い施設だった。 ・周りに日本の文化を楽しめる施設があると良いと思った。 ・ガンダムに感動した。 ・意外と外国人に知られていないと感じていたため、このスポットをより広く外国人にPRすべきだと感じた。
バスについて				・停留所には日本語の案内しかなく、路線を理解するのに苦労した。 ・バスの中にある路線図にも日本語の地図がなく、残念だった。 ・バスの中の路線図に観光案内があれば、良いと思った。